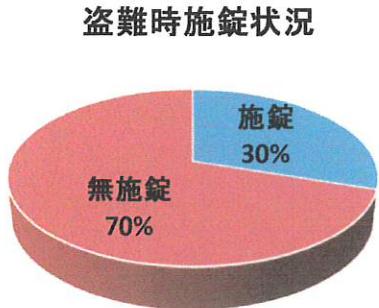


令和8年1月区連会資料			犯罪発生状況											金沢警察署 生活安全課										
1 刑法犯認知状況(令和7年12月末)																								
		刑法犯																						
		金沢区内						県内																
令和7年		1,059 件						50,060 件																
令和6年		881 件						45,716 件																
前年同期比		+178 件						+4,344 件																
増減率		+20.2 %						+9.5 %																
2 管内の刑法犯発生状況(令和7年12月末)																								
		金沢文庫ブロック				六浦ブロック				幸浦ブロック			金沢区											
		金沢文庫駅前	能見台駅前	釜利谷	洲崎	柴町	六浦	六浦川	大道	釜利谷西	幸浦	富岡	能見台	西富岡										
特殊詐欺		8	6	9	7	2	11	7	6	3	9	5	6	3	82 件									
	前年同期比	-1	+3	+4	+2	+1	-3	+1	-8	+1	+5	+2	+4	+2	+13 件									
侵入盗		0	8	0	1	1	4	3	16	4	1	3	4	1	46 件									
	前年同期比	±0	-2	-3	-2	±0	+3	+3	+12	+4	-4	-5	+1	±0	+7 件									
窃	ひったくり	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2 件									
	前年同期比	+1	±0	±0	±0	±0	+1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	+2 件									
盜	自動車盗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	6 件									
	前年同期比	±0	-1	-2	-1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-3 件									
	オートバイ盗	20	17	4	8	1	11	0	7	0	11	8	8	0	95 件									
	前年同期比	+14	+16	+4	+4	+1	+11	-1	+2	±0	-3	+5	+8	±0	+61 件									
自転車盗		102	19	8	30	8	83	17	8	1	25	17	0	2	320 件									
	前年同期比	+32	+9	-5	+12	+7	+10	+4	+6	+1	+2	-5	-1	+1	+73 件									
車上ねらい		2	0	1	3	1	1	1	1	0	2	2	0	0	14 件									
	前年同期比	±0	±0	±0	+2	+1	-2	-1	±0	±0	+2	+2	±0	±0	+4 件									
その他窃盗		44	18	16	27	0	11	5	13	0	31	37	5	3	210 件									
	前年同期比	-16	+2	+10	+18	-2	-18	-1	+6	±0	+2	+4	+1	±0	+6 件									
性的関連犯罪		7	8	0	0	0	9	1	1	0	0	6	1	0	33 件									
	前年同期比	-1	+4	-1	-1	±0	+5	±0	±0	±0	-1	+5	+1	±0	+11 件									
その他刑法犯		55	21	22	12	6	26	17	9	2	29	27	15	10	251 件									
	前年同期比	+5	+4	+4	-13	+1	-11	±0	+1	±0	+5	-3	+2	+9	+4 件									
合計		239	97	60	88	19	157	51	61	10	112	106	40	19	1059 件									
	前年同期比	+34	+35	+11	+21	+9	-4	+5	+19	+6	+8	+5	+17	+12	+178 件									

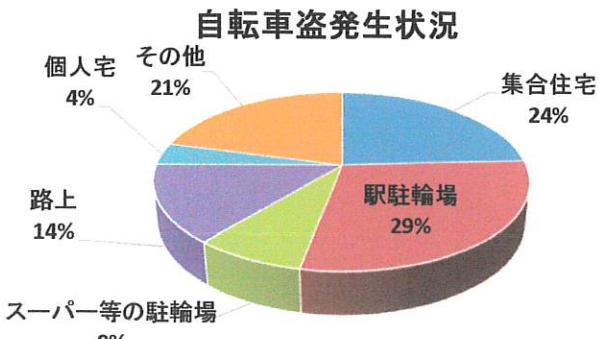
「医療費の払い戻し」「急にお金が必要、用意して」は詐欺！
被害にあわないために常に留守番電話設定にしましよう！
不審な電話があつた場合は、金沢警察署に情報提供してください。

3 自転車盗の発生状況(令和7年12月末)

○ 金沢区内 320 件(前年同期比+73件)



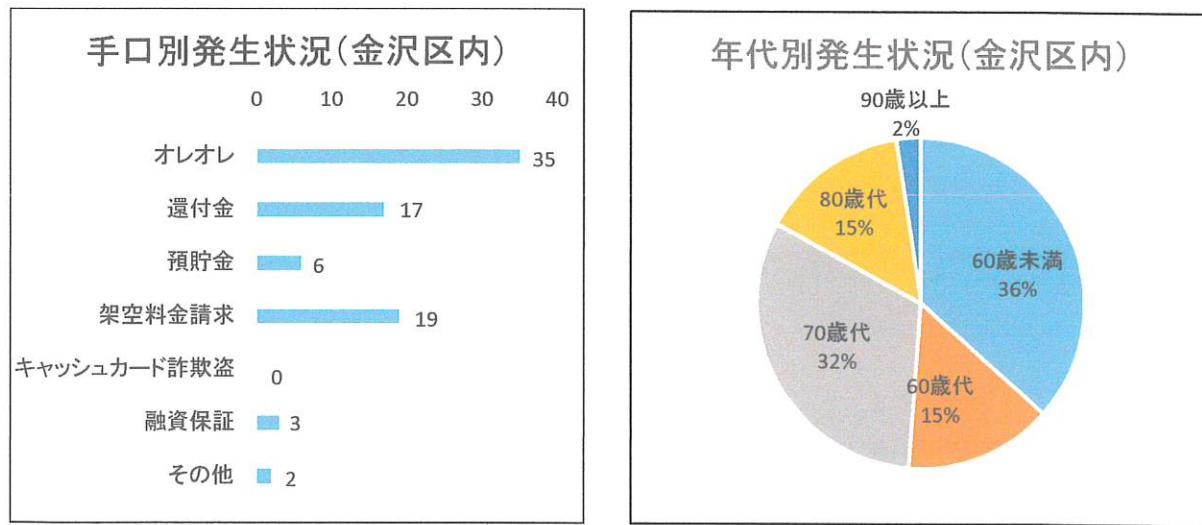
※ 数値は全て暫定値



金沢区内特殊詐欺等発生状況

1 特殊詐欺認知状況

	金沢区内		県内	
	件数	被害額	件数	被害額
令和7年	82 件	約6億3,200万円	2,479 件	約135億4,100万円
令和6年	69 件	約2億600万円	1,999 件	約66億6,000万円
前年同期比	+ 13 件	+ 約4億2,600万円	+ 480 件	+ 約68億8,100万円
増減率	19%		24%	



2 SNS型投資・ロマンス詐欺認知状況

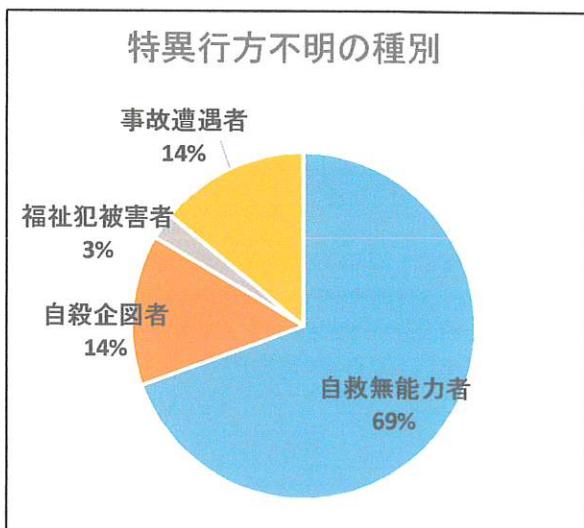
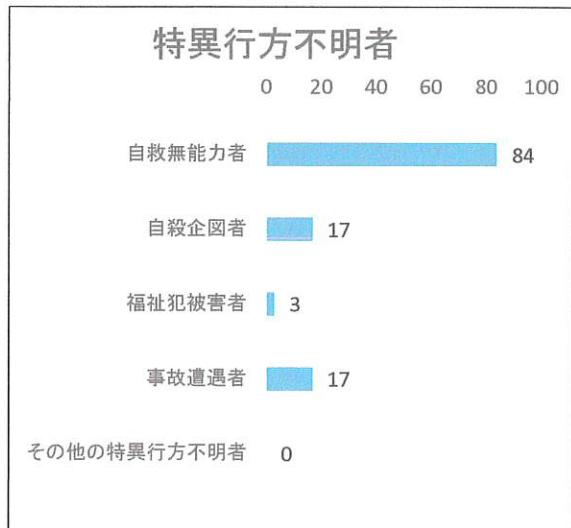
認知件数	令和7年累計		SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺	
				投資目的	その他のロマンス等目的
	県内	851件	412件	375件	64件
	区内	39件	15件	23件	1件
被害額	県内	約143億9,800万円	約87億4,600万円	約53億500万円	約3億4,700万円
	区内	約16億6,300万円	約14億7,800万円	約1億7,700万円	約760万円

※SNS型投資・ロマンス詐欺とは、SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振り込みやその他の方法により金銭等をだまし取る詐欺です。

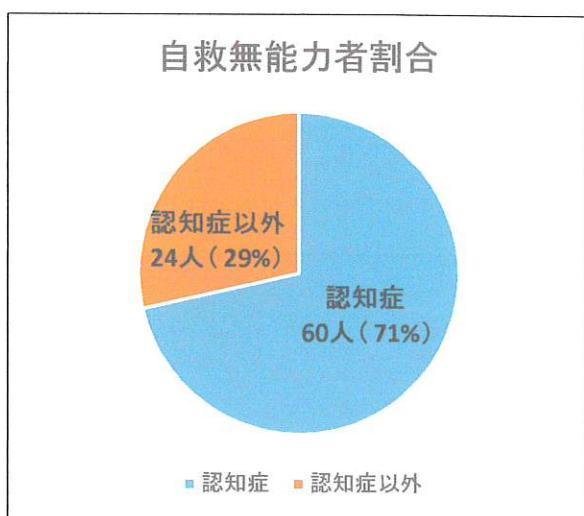
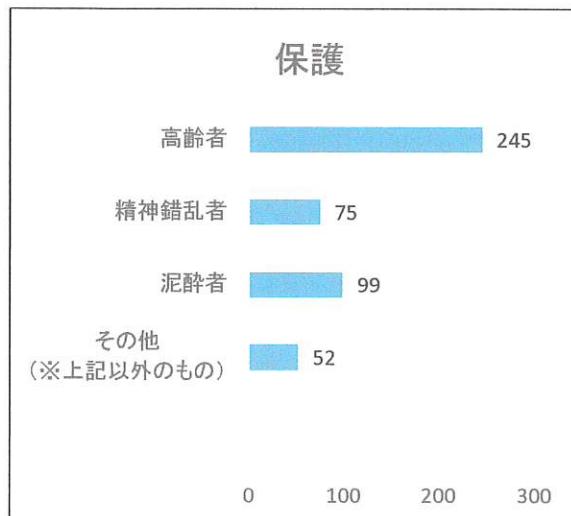
行方不明者・保護状況

		金沢区内	
		特異行方不明者	保護
令和7年	121人	471人	

※ 数値については、手集計になります



※「その他の行方不明者」は除く。



※高齢者については、精神錯乱者、泥酔者以外の65歳以上の方を計上しています。

※その他については、迷子、病人等を計上しています。

令和8年1月

交通事故発生状況

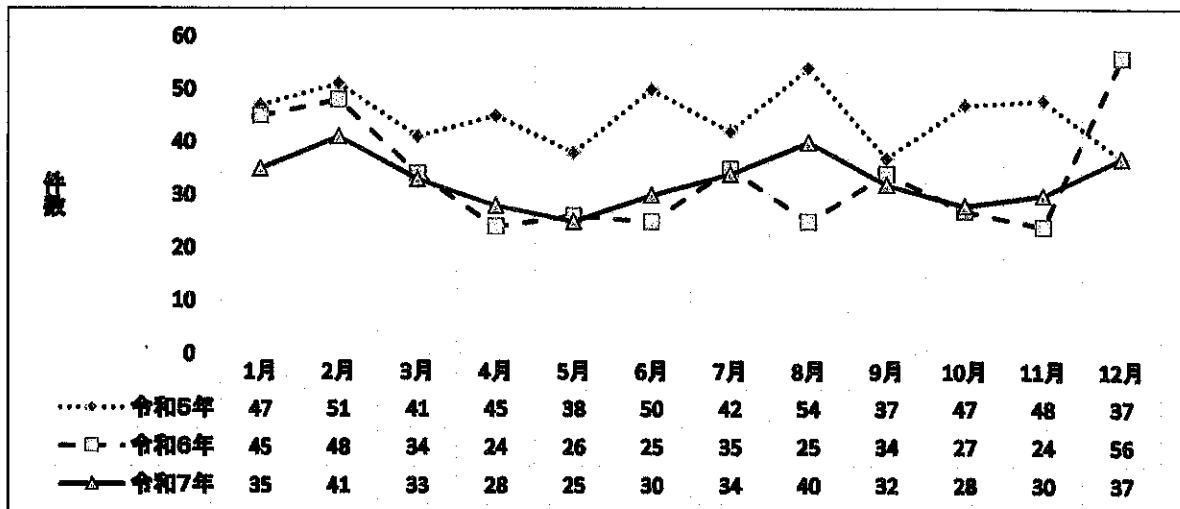
金沢警察署 交通課

1 交通事故発生状況(令和7年12月末)

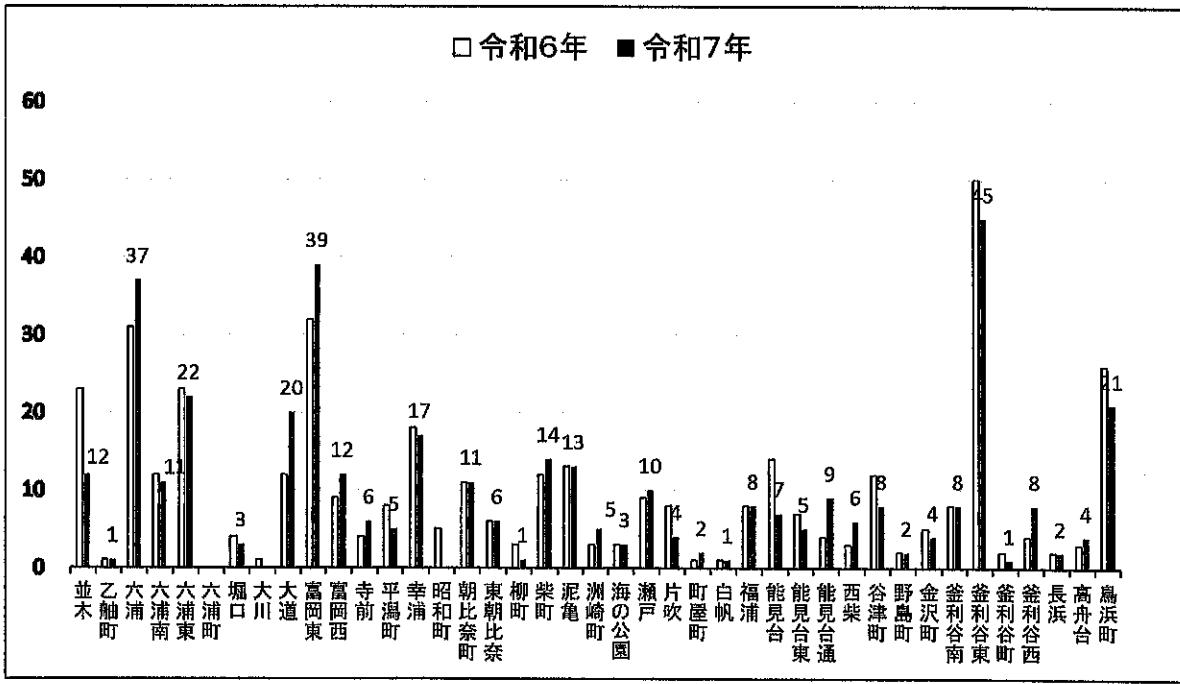
※ 交通事故の数値は人身事故のみの暫定値

	金沢警察署管内			県内			令和8年1月7日 速報値
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
令和7年	393 件	2 人	445 人	21324 件	139 人	24,462 人	
令和6年	403 件	4 人	465 人	20750 件	109 人	24,123 人	
前年同期比	-10 件	-2 人	-20 人	+574 件	+30 人	+339 人	
増減率	-2.5 %		-4.3 %	+2.8 %	+27.5 %	+1.4 %	

2 金沢警察署月別交通事故発生状況



3 町名別交通事故発生状況(令和7年12月末)



火災・救急状況 (令和7年12月31日 現在)

【金沢区内】

【横浜市内】

〈火災状況〉

区分/年別	令和7年	令和6年	増△減
火災件数	43	40	3
種別	建物火災	26	28
	林野火災	-	-
	車両火災	4	1
	船舶火災	-	-
	航空機火災	-	-
	その他の火災	13	11
損害程度	焼損床面積(m ²)	143	116
	死者(人)	2	-
	負傷者(人)	4	4
主な原因	放火(疑い含む)	10	5
	電気機器	7	4
	たばこ	7	5
	配線器具	3	2
	その他	16	24

〈火災状況〉

区分/年別	令和7年	令和6年	増△減
火災件数	778	678	100
種別	建物火災	493	457
	林野火災	-	-
	車両火災	64	59
	船舶火災	2	-
	航空機火災	-	-
	その他の火災	219	162
損害程度	焼損床面積(m ²)	5,813	6,846
	死者(人)	22	25
	負傷者(人)	109	108
主な原因	放火(疑い含む)	170	115
	たばこ	128	110
	電気機器	104	74
	こんろ	89	84
	その他	287	295

〈救急状況〉

区分/年別	令和7年	令和6年	増△減
救急出場件数	12,918	13,684	△ 766
内訳	急病	8,748	9,474
	一般負傷	2,575	2,550
	交通事故	478	502
	その他 (自損・加害等)	1,117	1,158

〈救急状況〉

区分/年別	令和7年	令和6年	増△減
救急出場件数	245,321	256,481	△ 11,160
内訳	急病	170,054	180,499
	一般負傷	45,890	47,011
	交通事故	9,031	9,345
	その他 (自損・加害等)	20,346	19,626

(備考) 1 令和7年中の数値は速報値であり、確定値ではありません。

2 放火欄については、疑いを含みます。

受持区域別火災発生状況（令和7年12月31日 現在）

署所別	受持区域	火災件数	放火
金沢消防署 （本署）	計	16	7
	海の公園	2	2
	大川		
	乙舳町		
	金沢町		
	柴町	2	
	洲崎町	1	
	泥亀一丁目	1	
	泥亀二丁目		
	寺前一丁目	1	
	寺前二丁目		
	長浜	3	3
	長浜一丁目		
	長浜二丁目		
	谷津町		
	西柴一丁目	1	
	西柴二丁目	1	
	西柴三丁目		
	西柴四丁目		
	堀口		
東富岡消防出張所	野島町	4	2
	八景島		
	平潟町		
	町屋町		
	計	4	
	昭和町		
	富岡東一丁目		
	富岡東二丁目	1	
	富岡東三丁目		
	富岡東四丁目	1	
六浦消防出張所	富岡東五丁目	1	
	富岡東六丁目		
	鳥浜町		
	白帆	1	
	計	8	1
	朝比奈町		
	瀬戸		
	大道一丁目		
	大道二丁目		
	高舟台一丁目		
能見台消防出張所	高舟台二丁目		
	東朝比奈一丁目	1	
	東朝比奈二丁目		
	東朝比奈三丁目		
	六浦町		
	六浦一丁目	1	
	六浦二丁目	1	
	六浦三丁目		
	六浦四丁目	1	
	六浦五丁目	2	1
能見台通	柳町		
	六浦東一丁目	1	
	六浦東二丁目		
	六浦東三丁目		
	六浦南一丁目		
	六浦南二丁目		
	計	6	
	釜利谷町	2	
	釜利谷東一丁目		
	釜利谷東二丁目	1	
釜利谷消防出張所	釜利谷東三丁目		
	釜利谷東四丁目		
	釜利谷東五丁目		
	釜利谷東六丁目		
	釜利谷東七丁目	2	
	釜利谷東八丁目		
	釜利谷西一丁目		
	釜利谷西二丁目	1	
	釜利谷西三丁目		
	釜利谷西四丁目		
幸浦消防出張所	釜利谷西五丁目		
	釜利谷西六丁目		
	釜利谷南一丁目		
	釜利谷南二丁目		
	釜利谷南三丁目		
	釜利谷南四丁目		
	みず木町		
	計	4	1
	幸浦一丁目	1	
	幸浦二丁目	2	
片吹	並木一丁目		
	並木二丁目		
	並木三丁目		
	福浦一丁目	1	1
	福浦二丁目		
	福浦三丁目		
	計	5	1
	片吹	2	
	能見台一丁目		
	能見台二丁目		
能見台森	能見台三丁目		
	能見台四丁目		
	能見台五丁目	1	1
	能見台六丁目		
	能見台森		
	能見台東	2	
	火災件数合計	43	放火
			10

(備考) 1 令和7年中の数値は速報値であり、確定値ではありません。
 2 放火欄については、疑いを含みます。

消予第1200号
令和7年12月8日

自治会・町内会長様

横浜市消防局
予防課長 川島 正裕

第2回防火・防災体験会のご案内について

日ごろから、地域の防火防災にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本日は、初期消火器具の取り扱いについて学んでいただく防火・防災体験会の開催について、次のとおりご案内いたします。

初期消火器具設置済みの自治会町内会におかれましては、定期的に訓練を実施する必要があります。また、未設置の自治会町内会におかれましては、設置をご検討いただく際の参考になる内容となっております。

お忙しい中恐れ入りますが、ご参加について是非ご検討くださいますよう、お願ひ申し上げます。

なお、今回の体験会は、今年度もしくはこれまでに横浜市の初期消火器具整備費補助事業を活用して、地域に初期消火器具を設置又は更新した自治会町内会を中心にご案内をさせていただいておりますことを、ご承知おきください。

1 日時

- (1) 令和8年3月13日（金）14時15分から16時30分（受付開始：13時30分から）
 - (2) 令和8年3月14日（土）10時15分から12時30分（受付開始：9時30分から）
- ※ 両日ともに同一の内容ですので、ご希望の日時でご参加ください。
※ 受付開始時間以前の受付についてはご対応できませんので、ご了承ください。

2 場所

横浜市民防災センター（神奈川区沢渡4-7）

※ 詳細な場所については、裏面をご覧ください。

3 申込人数

各自治会町内会どちらか1日2名まで、各回60名までとさせていただきます。

なお、申込人数が定員を超過した場合は、大変申し訳ございませんが、下記の優先順位で参加者を決定させていただきますので、ご承知おきください。

- (1) 今年度、初期消火器具整備費補助事業で交付決定を受けた自治会町内会
- (2) 過去に初期消火器具整備費補助事業で交付決定を受けた自治会町内会で、今年度訓練未実施の自治会町内会
- (3) 初期消火器具整備費補助事業を活用したことがない自治会町内会
- (4) 過去に初期消火器具整備費補助事業で交付決定を受けた自治会町内会で、今年度既に訓練を実施又は6月に実施の防火・防災体験会に参加した自治会町内会

裏面あり

4 実施内容

スタンドパイプ式初期消火器具取扱訓練	大地震などの際に、木造密集地域における火災から延焼を防ぐためのスタンドパイプ式初期消火器具の取り扱いについて学びます。	
地震・火災体験ツアー	地震・火災体験ツアーでは、災害シアター、地震シミュレーター、火災シミュレーター、減災トレーニングルームの4つの体験が行えます。	

5 申込方法

電子申請システム（右記の二次元コード）から、必要事項を入力のうえ、お申込みください。

※ 電子申請システムでのお申込みが難しい場合は、申込様式（別紙）を
横浜市消防局予防課メールアドレス（sy-yobo@city.yokohama.lg.jp）
又は横浜市消防局予防課FAX（[045-334-6610](tel:045-334-6610)）までお送りください。



電子申請システム
二次元コード

6 申込期間

令和7年12月8日（月）から令和8年3月6日（金）

7 その他

- (1) 参加決定通知は送付いたしません。参加の調整が必要な場合にはご連絡をいたします。連絡がない場合は、お申込み日に直接、横浜市民防災センターにお越しください。
- (2) 気象警報の発令等により、急遽中止になる場合については、お申込み時に入力いただいた連絡先あてにご連絡いたします。
- (3) 当日は動きやすい服装でご参加ください。
また、駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。
- (4) いただいたご連絡先やメールアドレスについては、体験会に関するご連絡以外で使用することはございません。



横浜駅西口より徒歩 10 分

【担当】

横浜市消防局予防課 佐藤・岡田

TEL: 045-334-6406

FAX: 045-334-6610

E-mail: sy-yobo@city.yokohama.lg.jp

防火・防災体験会申込書

1 治理会町内会名

区 治理会町内会名 : _____

2 参加希望日(希望する日時にチェックしてください。)

- 令和8年3月13日(金) 14時15分から16時30分
 令和8年3月14日(土) 10時15分から12時30分

※ 参加決定通知は送付いたしません。人数の調整が必要な場合にはご連絡をいたしますので、連絡がない場合は、お申込み日に直接、横浜市民防災センターにお越しください。

3 参加予定人数(各自治会町内会どちらか1日に2名までとなります。)

_____人

4 連絡担当者氏名及び連絡方法

連絡担当者氏名 : _____

電話番号 : _____

メールアドレス : _____

※ 参加の調整が必要な場合や体験会の中止について、ご連絡を差し上げことがあります。

※ いただいたご連絡先やメールアドレスについては、体験会に関するご連絡以外で使用することはございません。

5 その他(連絡事項がありましたら、ご記載ください)

【担当】

横浜市消防局予防課 佐藤・岡田

TEL:045-334-6406

FAX:045-334-6610

E-mail:sy-yobo@city.yokohama.lg.jp

消金総第1137号
令和8年12月23日

自治会町内会長様

横浜市金沢消防署長

「春の火災予防運動」に伴うポスターの掲出及び駅頭広報の実施について(依頼)

寒中の候 ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、防火・防災に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、火災が発生し拡大しやすい時季を迎え、火災予防意識の啓発を図り、火災による死傷者の発生や財産の焼失を防ぐことを目的として、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。

つきましては、防火ポスターを配達しますので、掲示板等に掲出していただき、火災予防意識の啓発に御活用いただきますようお願い申し上げます。

また、次のとおり駅頭広報を実施します。ご協力のお願いさせていただく自治会町内会には、別途ご連絡いたしますので、併せてお願い申し上げます。

ご不明な点がありましたら、担当までお問い合わせください。

1 実施期間

令和8年3月1日（日）から令和8年3月7日（土）まで

2 全国統一防火標語

『いそぐひもあしとめひとめじゅんび急ぐ日も足止め火を止め準備よし』

3 駅頭広報（予定）

日時：令和8年2月27日（金）17時から17時30分まで

場所：京急金沢文庫駅 西口付近

4 配送物

防火ポスター

【お問い合わせ先】

金沢消防署 総務・予防課 予防係

担当：岩崎・磯谷・松村

電話・FAX：045-781-0119

令和8年3月1日～3月7日

いそ
急ぐ日も
あし と
足止め火を止め
じゅんび
準備よし

2025年度
全国統一防火標語

春の
火災予防運動



金沢消防署 金沢消防団
金沢火災予防協会

【写真提供】横浜市立金沢動物園

指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市消防局
マスコットキャラクター
ハマくん



「市民防災の日」金沢かわら版

発行者 「市民防災の日」金沢区推進委員会

防火防災ポスター入賞作品



最優秀賞
金沢小学校4年 金子 明さん



優秀賞
金沢小学校4年 森田 唯斗さん



「市民防災の日」推進委員会委員長賞
金沢小学校2年 岩野 桔香さん



金沢消防団長賞
金沢小学校3年 新家 浩史さん



金沢火災予防協会会长賞
金沢小学校5年 久保寺 良さん



金沢消防署長賞
西金沢学園5年 水口 友紀子さん

応募作品は、市立金沢高校の美術部、M・A・I部の皆さんに審査していただきました。今回、入賞した6作品を紹介します。

今年は、184人の作品が集まりました。こどもたちがそれぞれの視点で表現した「わたしたちの防火・防災メッセージ」は、見る人の心に響く力作ぞろいです。

金沢消防署では、区内の小学生の防火・防災意識を高める取り組みとして、毎年「防火防災ポスター」を募集しています。

わたしたちの
防火・防災メッセージ

金沢臨海部自衛消防組織催しによる合同消防訓練を開



訓練に参加する自衛消防隊の方々

11月11日、幸浦二丁目にある株式会社ワン・ツー・ストックにて、首都直下地震を想定した金沢臨海部自衛消防組織合同消防訓練が行われました。この訓練は、金沢臨海部の自衛消防隊、かなざわ強助隊、金沢区役所及び金沢消防署が相互に協力し、訓練を通じて連携を強化することで臨海部一帯の防災力の向上を図ることを目的に毎年行われており、総勢70名が参加しました。

訓練では、避難誘導、負傷者の救護、自衛消防隊と消防隊による一斉放水などが行われました。



参加部隊による一斉放水



負傷者を搬送する隊員



令和7年金沢消防出初式の様子

新春を飾る恒例行事

令和8年
金沢区消防出初式

○開催日時

令和8年 1月6日(火) 9:15~10:30
(開場8:45)

○場所

金沢公会堂、泥亀公園

○内容

式典、表彰、和太鼓演奏(横浜中学校・高校)、消防総合訓練、一斉放水

カラー版は金沢消防署
ホームページまで

新年からも安全と安心の金沢区
～年末年始消防特別警戒～

12月20日～1月4日

金沢消防署 581-0119



「市民防災の日」金沢かわら版

発行者 「市民防災の日」金沢区推進委員会

火の用心で安心の冬を ～金沢消防署の取り組みを紹介～



駅頭広報出陣式



イベントを体験する来場者

11月9日から15日まで実施された「全国秋の火災予防運動」に合わせ、金沢消防署は区内で防火・防災の啓発活動を展開しました。金沢文庫駅前広場では駅頭広報を行い、通勤・通学の方に火災予防を呼びかけました。

三井アウトレットパーク横浜ベイサイドでは「金沢防火防災フェア」を開催。防火・防災の重要性を伝える展示や体験イベントなどを実施し、来場者の防災意識向上を図りました。



消防車と記念撮影



救急車の説明を聞く児童

駅頭広報・イベントを展開

次世代の防災の担い手 に向けて

金沢消防署では毎年、区内の小学校で「お出かけ防災教室」を開催しています。この教室は、児童が消防署を訪れたり、消防職員が小学校に出向いたりして、体験型の授業を行います。

児童たちは、消防車や救急車を見たり、消防職員との交流を通じて、消防の仕事や防災の重要性について理解を深めています。

防災絵本を寄贈 消防おはなし会を開催



贈呈式
(左から石川館長、児玉会長、三村署長)



消防おはなし会

12月12日、金沢火災予防協会による防災絵本の贈呈式が金沢図書館で行われました。この取り組みは、子どもたちの防災の意識を高め、命を守る知識を身につけることを目的とし、今回で9年目となりました（令和7年度は、14冊を寄贈）。

贈呈式の後には、「消防おはなし会」が開かれ、子どもたちは図書館司書と消防職員による絵本の読み聞かせに耳を傾け、防災の大切さを学びました。災害はいつ起ころかわかりません。地域全体で防災意識を高め、子どもたちと一緒に守る力を育てていきましょう。

化学災害を見据えて

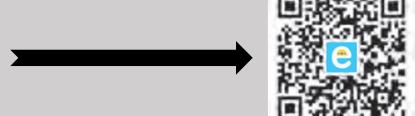


防護服を着装し活動する隊員

△リチウムイオン電池による火災が増えています△
リチウムイオン電池は、ノートパソコン・スマートフォン・モバイルバッテリーなどに使用されています。使い方や捨て方を誤ると火災につながる恐れがありますので取扱いに注意しましょう。

12月4日、金沢消防署で化学災害発生を想定した訓練が行われました。各部隊が連携し、対応力の向上と実際の災害時における協力体制の強化を目指しました。

訓練は、実戦形式で行われ、迅速な情報共有や現場対応の手順などを確認しました。いかなる災害においても全隊員が安全、確実に活動できるようにし、区民の安全安心を守っています。



区連会1月定例会資料
令和8年1月20日
消防局警防部警防課

金沢区内における林野火災対応訓練の実施について

本市で林野火災が発生した際に迅速かつ的確に対応できるよう、林野火災の発生を想定した消火活動訓練を実施します。

1 実施概要

- (1) 日時 令和8年1月26日（月）午前11時30分から正午まで（休園日）
- (2) 場所 横浜市立金沢動物園 高速側駐車場及び南側一帯
(金沢区釜利谷東5-15-1)
- (3) 参加部隊 消防隊等20隊、消防航空隊（消防ヘリ）1機 計100人程度

2 訓練内容

- (1) 消防隊等の放水による消火訓練
- (2) 消防航空隊による上空からの消火訓練
- (3) 参加隊員による情報収集活動・ヘリ支援活動など

3 安全管理等

- (1) 訓練エリアに消防職員を配置し、安全管理を徹底します。また、放水エリアの一部区間については、訓練状況に応じて一般の方の通行を制限させていただきます。（裏面「状況図」参照）
- (2) 安全確保のため、関係者以外のご見学等はご遠慮いただきますようお願いします。当日は、訓練エリアへの入場を規制させていただきます。
- (3) 消防航空隊の飛行中は、大きな音や強風等が発生する恐れがありますので、ご承知おきくださいますようお願いします。

4 その他

訓練当日に大規模な災害が発生した場合や気象警報等が発表された場合などは、予告なく訓練の中止や内容を変更することがあります。

【参考：訓練イメージ】



裏面あり

5 状況図（金沢動物園高速側駐車場及び南側一帯）



消防局警防部警防課消防係
電話：334-6409
FAX：334-6710
E メール：sy-keibo@city.yokohama.lg.jp

横浜市防犯のまちづくり推進条例(仮称)案 骨子と横浜市防犯のまちづくり 推進プラン(仮称)素案のパブリックコメント実施について（情報提供）

1 背景・概要

特殊詐欺などの増加による犯罪情勢の変化や、人口減少、少子高齢化の進展といった社会的変化に対応するため、市の責務を明確化し、市民や事業者とともに安心で安全なまちづくりを進めることを目的とする条例を制定します。また、条例の目的達成と実効性を担保し、体系的な防犯施策を推進するための計画づくりを進めています。条例案の骨子及び防犯計画の素案について、皆様の多様な意見を反映するため、パブリックコメントを実施します。

(1) 横浜市防犯のまちづくり推進条例(仮称)案 骨子

市の基本理念を示し、市の責務や事業者・市民の役割を明確化するとともに、地域との協働による犯罪抑止と防犯のまちづくりの方向性を定める条例です。

(2) 横浜市防犯のまちづくり推進プラン(仮称)素案

【期間 2026（令和8）～2029（令和11）年度<第1期>

先端技術の活用による防犯インフラ整備をはじめ、市民、地域、事業者、そして行政が一丸となって、犯罪を防止し、安心で安全なまちづくりを進めていくための、今後4年間の施策を体系化した計画です。

2 お願いしたいこと

【区連長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 スケジュール今後の取組予定等

(1) パブリックコメント実施期間

2026年1月9日（金）～2月22日（日）

(2) 主な周知方法

- ・広報よこはま1月号
- ・市HP（防災・救急>防犯>お知らせ）
- ・各区役所 広報相談係
- ・市民情報センターでのチラシ配布

(3) パブリックコメント後のスケジュール

2026年3月：意見公募結果を公表

2026年5月～6月：令和8年第2回市会定例会へ上程

4 参考資料

参考1 横浜市防犯のまちづくり推進条例(仮称)案 骨子

参考2 横浜市防犯のまちづくり推進プラン(仮称)素案 概要版

参考3 チラシ(市民意見募集の実施について)

参考4 意見投稿用紙(郵送・FAX等でご活用ください)

市民局地域防犯支援課

担当 川口

電話 045-671-3705/FAX 045-664-0734

メール sh-anshinanzen@city.yokohama.lg.jp

横浜市防犯のまちづくり推進条例(仮称)案 骨子

名称 「横浜市防犯のまちづくり推進条例」（仮称）

概要 **市の責務並びに事業者及び市民の役割を明らかにし、防犯のまちづくりを推進することを目的とします。**

（※事業者や市民の皆さんに義務を課したり、権利を制限したりする内容ではありません。）

条例案の骨子

目的	横浜市における犯罪の防止に関し、市の責務、事業者及び市民の役割を明らかにすること。防犯のまちづくりを推進するために必要な事項を定め、もって安心で安全な住みよい地域社会の実現を総合的かつ計画的に推進すること など
基本理念	市、事業者及び市民がそれぞれの役割を果たしながら、協働して防犯に取り組むこと など
本市の責務	目的を達成するため、関係機関と連携すること。防犯のまちづくりに関する施策を策定し、実施すること
事業者の役割	事業活動に当たり、犯罪被害防止のための必要な措置を講じること。市の施策に協力するよう努めること
市民の役割	自らの犯罪被害を防止するために必要な措置を講じること。他の市民に犯罪被害が及ばないように留意すること。市の施策に協力するよう努めること
計画の策定	市長は、防犯のまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、防犯のまちづくりに関する基本的な計画を定めること。計画の策定にあたっては、市民、事業者等の意見を反映できるよう必要な措置を講じること
施策の推進	市長は、データ分析やデジタル技術の活用等に積極的に取り組み、市民、事業者等の意識の啓発を推進し、相互に連携と協力を図るよう努めること など

横浜市防犯のまちづくり推進プラン(仮称)素案 概要版

1 計画策定の経緯

本市におけるこれまでの防犯の取組と成果

「よこはま安全・安心プラン」（平成17年策定）

横浜市では、平成17年に「よこはま安全・安心プラン」を策定し、「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念のもと、市民一人ひとりが防犯の主体となる自主防犯力の強化を掲げました。この計画では、行政だけでなく、市民、事業者、警察、学校など地域に関係する多様な主体が連携し、地域ぐるみで犯罪を防ぐ仕組みづくりを推進してきました。

主な取組内容

- ・LED防犯灯の整備（約18万灯）
- ・地域主体による防犯活動の支援
- ・地域防犯カメラの設置補助
- ・様々な場面を活用した啓発活動

成果

これらの取組により、刑法犯認知件数は、戦後最高を記録した平成16年の74,667件から令和3年には12,746件へと、約6分の1にまで減少し、一定の成果がありました。

2 今日的な課題

犯罪情勢の変化（脅威）

近年、横浜市を含む全国的な犯罪情勢は大きく変化しており、犯罪の手口が多様化・巧妙化しています。

- ・特殊詐欺やSNSを悪用した詐欺の増加
- ・いわゆる「闇バイト」などによる凶悪事件の発生
- ・刑法犯認知件数の再増加（令和4年以降）

社会の変化（背景）

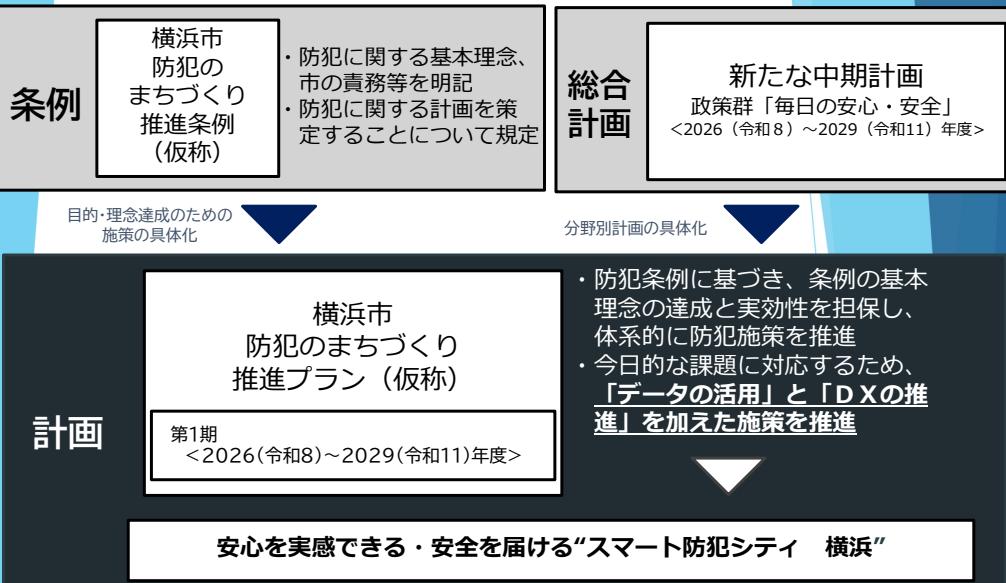
現代社会の構造変化により、地域防犯活動を取り巻く環境は大きく変化しています。

- ・少子高齢化の進行と世帯構造の変化
- ・地域コミュニティの希薄化

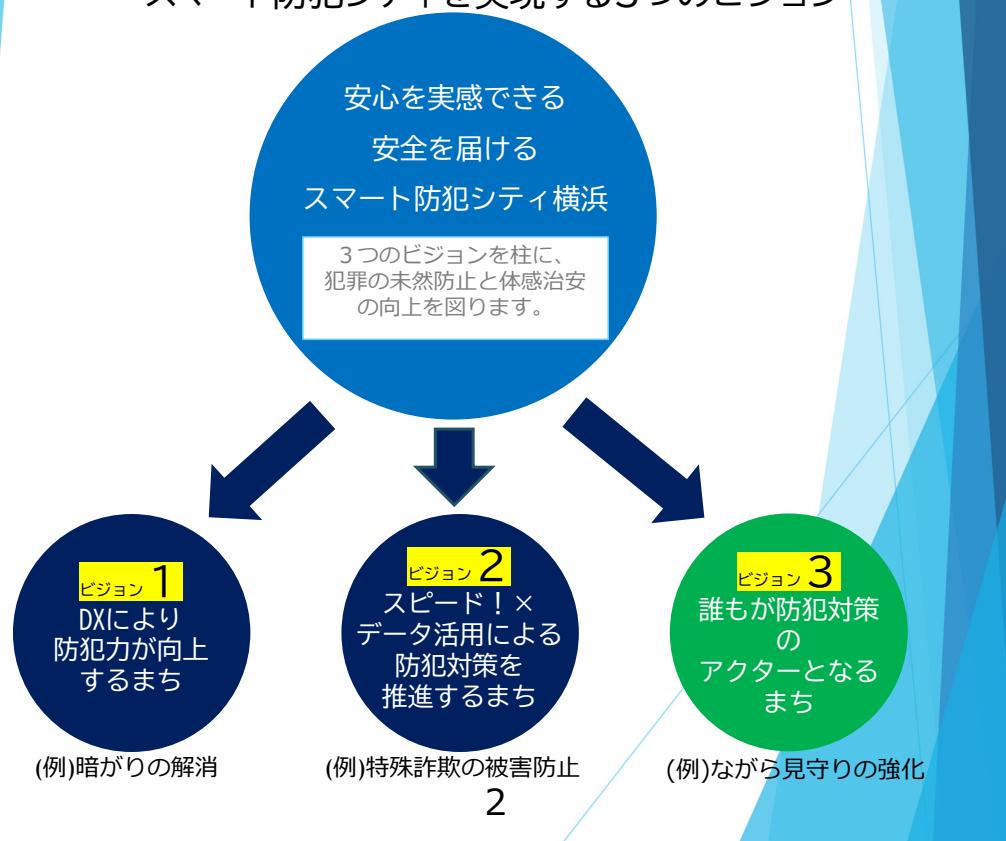
防犯条例・新たな防犯計画の必要性

- ・自治会・町内会の加入率が年々低下しており、地域コミュニティの再構築が求められる一方、従来の地域支援型の取組だけでは急速に変化する社会や犯罪手口の多様化に十分対応できないおそれがあります。
- ・市の責務を明確化し、防犯に関する基本的な考え方と取組方針を示すために新たな防犯条例を制定し、その条例に基づいて市が主導して防犯対策を体系的かつ計画的に推進するための行動計画を策定する必要があります。
- ・行動計画の実施にあたり、市民・地域・事業者・警察、そして行政が一丸となって、持続可能な安心・安全な防犯のまちづくりを実現します。

3 新たな防犯計画の方向性



スマート防犯シティを実現する3つのビジョン



ビジョン1 DXにより防犯力が向上するまち

<現状と課題>

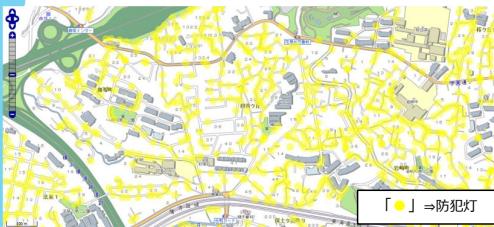
- ・夜間の暗い道路に対する不安感
- ・地域防犯活動の担い手不足
- ・子ども・高齢者を狙った犯罪と体感治安の悪化

<解決の方向性>

- ・安心を実感できる環境の構築
- ・防犯情報を可視化し、地域の安全を「見える化」

<取組案>

暗がりの解消



防犯灯の位置情報を記載した地図データ（イメージ）

ビジョン2 スピード！×データ活用による防犯対策を推進するまち

<現状と課題>

- ・情報伝達の世代間ギャップ
- ・防犯に关心が薄い層への情報伝達
- ・犯罪リスクの多様化

<解決の方向性>

- ・防犯情報の発信手段の多様化
- ・SNSの即時性を活かした注意喚起と地図データによる防犯情報の「見える化」
- ・行動変容を促す効果的な情報発信

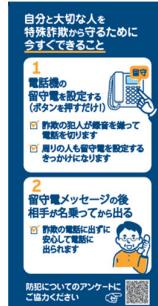
<取組案>

特殊詐欺の被害防止

【表】



【裏】



※ナッジ（nudge）とは、人々の行動を自然に望ましい方向へ促す工夫のことです。強制や命令ではなく、選択の自由を残しつつ、ちょっとした「きっかけ」や「仕掛け」で行動を変える方法です。

ビジョン3 誰もが防犯対策のアクターとなるまち

<現状と課題>

- ・地域防犯活動の担い手不足（再掲）
- ・防犯活動の属人化
- ・参加機会の不足

<解決の方向性>

- ・誰もが自然に防犯に関われる環境整備
- ・多様な主体による協働
- ・防犯活動情報の発信
- ・夜間の安心感を高めるための防犯力の強化

<取組案>

ながら見守りの強化



横浜地域活動・ボランティア情報サイト
「よこむすび」

<市民意識（再掲）>

地域の防犯活動への 参加経験	地域の防犯活動へ 参加しない理由	
・以前は参加して いたが今は参加し ていない ・参加したことが ない	時間的に余裕がない 41.0%	
	防犯活動の情報が 届いていない 34.9%	
	参加したいが、 どのような活動が あるかわからない 29.6%	

【出典】防犯意識に関するアンケート結果

4 ロードマップ

2026（令和8）年 5月頃 条例の議案の上程・計画原案の策定

2026（令和8）年 条例の施行とともに計画開始

横浜市防犯のまちづくり推進条例 及びプラン(仮称)案について、 皆さんのご意見を募集します！

意見募集期間：令和8年1月9日(金)～2月22日(日)



あなたの声が“安心・安全なまち”
よこはまを作ります！

横浜市市民局
地域防犯支援課

住 所：神奈川県横浜市中区本町
6丁目50番地の10 横浜市庁舎12階
電 話：045-671-3705
メール：sh-anshinanzen@city.yokohama.lg.jp

詳細は
こちら！



横浜市防犯のまちづくり推進条例及びプラン(仮称)案 について市民の皆様からご意見を募集します！

(パブリックコメント)意見募集期間：令和8年1月9日(金)～令和8年2月22日(日)

1 経緯

横浜市では、平成17年に「よこはま安全・安心プラン」を策定し、“自分たちのまちは自分たちで守る”という自主防犯力の強化を掲げ、地域と行政の連携による防犯対策を推進してきました。

しかし近年、犯罪の手口は多様化・巧妙化し、刑法犯認知件数も増加に転じています。さらに、少子高齢化や地域のつながりの希薄化などにより、防犯活動の担い手確保が困難となっています。こうした今日的な課題に対応するため、市の責務を明確化した防犯条例を制定し、体系的な防犯対策を進める新たな防犯計画を策定します。つきましては、本案に対する市民意見（パブリックコメント）を募集します。ぜひ皆様のご意見・ご提案をお寄せください。

2 資料の公表方法

本意見募集の内容及び資料は、次の本市ウェブサイト（右の二次元コードを読み込み）に掲載します。併せて、各区役所 広報相談係、市民情報センター（市庁舎3階）及び担当窓口（連絡先等は本ページ末尾を参照）にて、令和8年1月9日(金)から2月20日(金)まで資料を配布・配架します。

(URL) <https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/bohan/oshirase1/test.html>



3 意見の提出方法

(1) 募集期間

令和8年1月9日（金）～令和8年2月22日（日）（必着。郵送の場合は左記の期間内の消印有効。）

(2) 提出方法

次の①から④のいずれかの方法により意見を提出してください。なお、電話での意見の提出には対応いたしかねますので、あらかじめ御了承ください。

①オンライン入力フォーム

右の二次元コードを読み込み、本市の電子申請・届出システムから提出してください。



②電子メール

意見投稿様式（上記2の本市ウェブサイトからダウンロード）に、意見を入力のうえ、次の電子メールアドレスに送信してください。

電子メールアドレス：sh-anshinanzen@city.yokohama.lg.jp

③郵送又は持参

意見投稿様式に意見を記入のうえ、担当窓口（本ページ下段）まで郵送又は持参いただき、提出してください。（持参される場合は、平日8:45～12:00、13:00～17:15にお越しください。）

④ファクシミリ(FAX)

別添の意見投稿様式に意見を記入のうえ、次のFAX番号に送信してください。

FAX番号：045-664-0734

(3) 留意事項（次の事項を予め承知ください。）

- ・意見への個別の回答はいたしません。
- ・お寄せいただいた意見は、本件の目的のみに使用し、意見の提出に伴い取得したメールアドレス、FAX番号等の個人情報は「個人情報の保護に関する法律」の規定に従い適正に管理し、意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認の目的に限って利用させていただきます。

4 今後のスケジュール

今回の意見募集に提出いただいた意見とそれに対する本市の考えは、上記2の資料の公表方法と同様に、本市ウェブサイト、各区役所区政推進課等にて令和8年3月ごろの公表を予定しています。市民の皆様からの意見を踏まえて更に検討を進め、令和8年5月ごろの市会に条例を議案として上程、計画(プラン)原案を策定する予定です。

◆担当窓口（意見提出先／問合せ先）

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 横浜市庁舎12階

横浜市 市民局 地域防犯支援課

電話：045-671-3705（平日8:45～17:15）Email：sh-anshinanzen@city.yokohama.lg.jp

意見投稿用紙

令和 年 月 日

市民局地域防犯支援課 宛て

横浜市防犯のまちづくり推進条例(仮称)案 骨子、横浜市防犯のまちづくり推進プラン(仮称)素案について、以下のとおり意見を提出します。

(別紙に記載する場合は「別紙に記載」と明記し、意見を記載した別紙を添付してください。)

ご意見を記入される方について（該当する項目にチェックをつけてください。）

- 【居住】 青葉区、旭区、泉区、磯子区、神奈川区、金沢区、港南区
港北区、栄区、瀬谷区、都筑区、鶴見区、戸塚区、中区、西区
保土ヶ谷区、緑区、南区、横浜市外
- 【性別】 女性 男性 回答しない
- 【年代】 20歳未満 20~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳
70歳以上

意見の内容 ※条例、プラン(ビジョン1～3等)についてご意見願います。

- ※1：法人又は団体にあっては、その名称並びに代表者の肩書及び氏名を記載してください。
- ※2：用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とし、別紙に記載する場合は、ページ番号を明記してください。
- ※3：御提出いただいたご意見の結果は、後日公表させていただきます。
- ※4：ご意見を正確に把握する必要があるため、電話による御意見はお受けしていません。また、御提出いただいたご意見に対する個別の回答はいたしかねます。あらかじめ御了承ください。
- ※5：御提出いただいたご意見は、個人情報の保護に関する法律に則り、適正に管理し、御意見の内容に不明な点があった場合の連絡・確認といった、本案に対する意見募集に関する業務にのみ利用させていただきます。
- ※6：電子メール、郵送又は市民局地域防犯支援課への持参、ファクシミリ(FAX)にてご提出ください。
- 【送付先】市民局 地域防犯支援課
〒231-0005 横浜市中区本町6 丁目 50 番地 10 12 階
FAX : 045-664-0734
電子メール : sh-anshinanzen@city.yokohama.lg.jp

令和8年1月20日

自治会町内会長 各位

金沢区地域振興課地域力推進担当課長
渡邊 孝之

令和7年度及び令和8年度 金沢区主要行事日程一覧について

日頃より区政推進へのご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、10月区連会で配付しました「令和7年度 金沢区主要行事日程一覧」を更新いたしました。

また、令和8年度分の予定につきましても、新たに一覧を作成しましたので、併せてご覧ください。

【配布内容】

- ・令和7年度 金沢区主要行事日程一覧
 - ・令和8年度 金沢区主要行事日程一覧
-] 両面印刷したものを1部
(前回から更新されている箇所に網掛けをしています)

※一覧表に掲載している内容は、令和8年1月20日現在の予定であり、各団体の実行委員会・総会等で正式に決定するものについては、今後変更することがあります。ご了承ください。

担当：地域振興課地域力推進担当 富岡、内田
TEL：788-7809 FAX：788-1937

令和7年度 金沢区主要行事日程一覧

月	日	行事名	主催／共催等
4月	29日 (火・祝)	第28回称名寺薪能	称名寺薪能実行委員会 地域振興課
5月	30日(金)	地域防災拠点運営委員会連絡協議会	総務課
	31日(土)	第20回自転車マナーアップ小学生大会	金沢交通安全協会 地域振興課
7月	20日(日)	第27回参議院議員通常選挙	総務課
	12日(土)	海の公園 海開き	公益財団法人横浜市緑の協会
8月	3日(日)	横浜市長選挙	総務課
	6日(水)	地域で実現! 金沢子どもの夢プロジェクトアイデアコンテスト	地域振興課
	30日(土)	第51回金沢まつり 花火大会	金沢まつり実行委員会 地域振興課
9月下旬～ 10月上旬		令和7年国勢調査	総務課
10月	18日(土)	第51回金沢まつり いきいきフェスタ	金沢まつり実行委員会 地域振興課
12月	9日(火)	金沢区公園愛護のつどい	金沢区公園ボランティアの会 金沢土木事務所
1月	1日(木・祝) ～ 8日(木)	横浜金澤七福神御開帳	横浜金澤七福神連絡会 一般社団法人横浜金澤観光協会
	4日(日)	第22回横浜金澤七福神スタンプラリー	一般社団法人横浜金澤観光協会 地域振興課
	6日(火)	金沢区消防出初式	金沢消防署
	6日(火)	金沢区賀詞交歓会	金沢区賀詞交歓会実行委員会 総務課
	17日(土)	第31回どんど焼き	一般社団法人横浜金澤観光協会 地域振興課
2月	17日(火)	金沢区人権啓発×防災講演会	総務課
	21日(土)	金沢区第53回ロードレース大会 第32回小学生駅伝大会	金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会実行委員会 地域振興課
	26日(木)	令和7年度 自治会町内会長感謝会	地域振興課
3月	8日(日)	金沢区福祉保健のつどい	福祉保健課 金沢区社会福祉協議会
	19日(木)	地域づくり金沢フォーラム2026	地域振興課 関東学院大学 横浜市立大学

※日程は、現時点での予定であり、各団体の実行委員会・総会等で正式に決定いたします。

令和8年度 金沢区主要行事日程一覧			
月	日	行事名	主催／共催等
5月	3日(祝・日)	第29回称名寺薪能	称名寺薪能実行委員会 地域振興課
	未定	地域防災拠点運営委員会連絡協議会	総務課
	未定	第21回自転車マナーアップ小学生大会	金沢交通安全協会 地域振興課
7月	未定	海の公園 海開き	公益財団法人横浜市緑の協会
	未定	地域で実現! 金沢子どもの夢プロジェクトアイデアコンテスト	地域振興課
8月	未定	第52回金沢まつり 花火大会	金沢まつり実行委員会 地域振興課
10月	未定	第52回金沢まつり いきいきフェスタ	金沢まつり実行委員会 地域振興課
12月	未定	金沢区公園愛護のつどい	金沢区公園ボランティアの会 金沢土木事務所
	未定	金沢区福祉保健のつどい	福祉保健課 金沢区社会福祉協議会
1月	1日(金・祝)～ 8日(金)	横浜金澤七福神御開帳	横浜金澤七福神連絡会 一般社団法人横浜金沢観光協会
	未定	第23回横浜金澤七福神スタンプラリー	一般社団法人横浜金沢観光協会 地域振興課
	未定	金沢区消防出初式	金沢消防署
	未定	金沢区賀詞交歓会	金沢区賀詞交歓会実行委員会 総務課
	未定	第32回どんど焼き	一般社団法人横浜金沢観光協会 地域振興課
2月	未定	金沢区防災講演会	総務課
	未定	金沢区人権啓発講演会	総務課
	未定	金沢区第54回ロードレース大会 第33回小学生駅伝大会	金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会実行委員会 地域振興課
	未定	令和8年度 自治会町内会長感謝会	地域振興課
3月	19日	GREEN × EXPO2027 開催期間:3月19日(金)～9月26日(日)	
	未定	地域づくり金沢フォーラム2027	地域振興課 関東学院大学 横浜市立大学

※日程は、現時点での予定であり、各団体の実行委員会・総会等で正式に決定いたします。

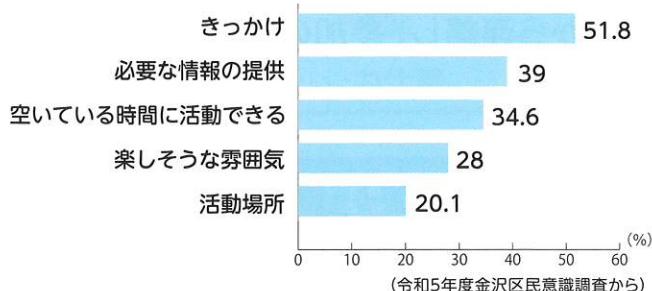
※このほか地域の協力のもと、GREEN × EXPO2027の啓発に向けた区の取組を検討しています。



今こそ、あなたの力が必要です！

～できることを、できるときに～

地域活動に参加するために必要なこと



災害時はもちろん、子どもや高齢者の見守り、町の美化や防犯活動など、自治会町内会には様々な活動があります。身近な場所で「楽しく、何か、お手伝いできたら」と思っている人もいます。

今回は、自治会町内会が取り組んでいる「きっかけづくり」をお伝えします。



を使ったサポーター登録

寺前東町内会の“新しい取組”

寺前東町内会では焼き芋大会・福祉お花見バザー・夏祭りなど毎年楽しいイベントを開催していますが、安全な運営に必要な人手が不足する悩みがありました。イベント継続のために、「東町サポーターズ」が発足しました。

東町サポーターズの白石さんにお話を伺いました。

「説明チラシを作り、実際にお会いして説明するようにしています。仕事や家庭のことを優先しつつ空いている時だけのお手伝いをアピールします。ボランティアとして、楽しみながらみんなで活動します。メンバーからは『意外と簡単』『打ち上げが楽しい』という声が寄せられています。LINEを利用してメンバー募集とお手伝いの案内をしています。地元で大人の友達を増やし、一緒に活動しましょう」とのこと、頼もしさを感じます。

東町（寺前二丁目）
寺前東町内会
募集告知 サポーター リスト登録のお願い

レクレーション行事の支援を行うことが目的！ 無理なく、楽しく、明るく、活動することがモットー！！

活動内容 年間4日のみ 簡単で 楽しめる

- 焼き芋大会（1月下旬：8～14時頃）
- 焼き芋を焼く作業
- お花見場バザー（焼きそば）（3月下旬：8～14時頃）
- 焼きそばを作る作業
- 夏祭り（7月中旬：2日間）
- 子供神輿のサポート（安全管理、交通規制）をする作業
- 希望すれば大神輿も担げる

※仕事・家庭優先、1日でもいいのでお手伝いお願いします
※やっぱり夏祭りがメインです

LINEグループ登録して下さい

QRコード

募集チラシ



「きっかけ」は、身近な人からの笑顔と声かけとLINE活用の気軽さ！
イベントを楽しみながら支える側へ、新たなきっかけが生まれています。

地域活動の

きっかけになつたらいいな アンケート!!

参加地区	実行事業
能見台地区	能見台フェスタ
金沢東部地区	葉っぱいフェスタ
金沢南部地区	スポーツフェスティバル
六浦東地区	芸能祭
六浦西地区	社会を明るくする運動 (社明大会)

令和7年度区役所の新規事業として「地域活動の担い手発掘プロジェクト」を始めました。事業名は、かたいですが、内容は“地域に関心をお持ちの人のきっかけづくり”です。

参加地区的活動されている皆さんと地区ごとにアンケートを作成し、行事当日の活動やその後つながりづくりに取り組みました。アンケートに「やってもいいよ」と氏名・連絡先の記載をいただいた人には、後日区役所から連絡し、参加のきっかけづくりをしています。

5地区のアンケート結果

関心事の上位をピックアップしました。

地域活動の興味分野	子ども向け	1位
	高齢者向け	2位
	防災・防犯	3位
お手伝いできうこと	設営・片付け	1位
	受付	2位
	子どもの見守り	3位
得意なこと	子どもと接すること	1位
	人と話すこと	2位
	運転	2位
	力仕事	2位

子どもや高齢者向けの活動、防災・防犯の関心が高いことがわかります。お手伝いや得意なことでは、設営・片付け、受付、運転、力仕事などの縁の下の力持的な回答が多いことがわかりました。



高齢者向け配食の取組

金沢南部地区の取組を紹介します

アンケートの項目づくり～打合せ



登下校の見守り

令和7年5月、金沢南部地区社会福祉協議会の事務局の皆さんと区役所で、アンケート内容について打合せを始めました。

打合せを重ね、福祉お花見バザーや夏祭りなどのイベント、子どもの見守り活動を継続させるためにお手伝いしてくださればという思いを盛り込んだアンケートを作りました。

少しの時間でもお手伝いしていただけますとありがとうございます。



事務局長

スポーツフェスティバルでアンケート実施



アンケート特設ブース。ご回答ありがとうございます

11月2日文庫小学校で開催されたスポーツフェスティバルでアンケートを実施しました(当日約500人参加)。

特設テントを設置し、イベント写真紹介や呼び込みを行いました。96人のアンケート回答があり、29人から氏名・連絡先の記入をいただきました。

スポーツフェスティバルの途中で立ち寄っていただき、じっくりとアンケートの内容を見る人も多かったです。

交流会開催



アンケート結果や地域活動等の説明

地域活動をされている皆さんから活動内容を説明後、質疑応答や意見交換を行いました。お茶やお菓子もあり、終始和やかな時間でした。

参加者からは、「寺前東町サポートーズ(表紙に掲載)に登録します!」と当日その場で入会したり、「朝、公園で体操をしているグループさんに登下校の見守りをお願いしては?」とアイデアをもらったりしました。皆さん、今後、何かできればとの気持ちを伝えられ、これからの活動に新たなつながりが芽生えました。

今、金沢南部地区で進められている活動を知っていただくことができました。



事務局長

区役所ではこれから地域活動をしてみたい人を応援します。あなたの希望に沿った活動プランを提案します。ぜひお問合せください。

お問合せ先:区役所地域振興課地域力推進担当(6階601窓口) 電話:788-7809 FAX:788-1937 Eメール:kz-tiikiryoku@city.yokohama.lg.jp

みんなで未来のまちづくりを考える 「地区推進連絡会」が開催されました!



自治会・町内会や地域活動に関する団体の皆さんがあと年に1~2回集まって、広く地域の課題を話し合っているよ。

令和7年秋、9地区で地区推進連絡会が開かれました。第5期(R8~12年度)金沢ささえあいプランの3本柱、「つながろう」「ふみだそう」「いきいきと」をもとに、目指すまちの姿や地区別計画について話し合いました。

※地区定例会などで地区別計画の検討を進めた地区(4地区)もあります。

地区推進連絡会では「こんな地域になつたらいいな」「多くの世代が参加しやすい地域活動」「SNSでの情報発信」など、たくさんのアイデアが出されました。

子育て・高齢者支援、交流などのテーマごとのグループに分かれての意見交換、地域の活動団体の発表、地域の地図を広げて災害時危険な場所を確認する地区もありました。



開催地区	場所	開催日	参加人数
富岡第一	富岡ふれあいハウス	10/25(土)	39人
金沢東部	谷津坂会館	9/27(土)	40人
金沢中部	いきいきセンター金沢	10/27(月)	54人
金沢南部	西柴地域ケアプラザ	9/13(土)	51人
金沢	金沢区役所1階会議室	10/25(土)	53人
六浦東	関東学院大学Foresight21	10/11(土)	36人
六浦	瀬戸町内会館	10/21(火)	48人
六浦西	六浦地区センター	10/10(金)	89人
釜利谷	釜利谷地区センター	10/13(月・祝)	64人



「地区推進連絡会」

各地区の内容について
はこちら



金沢区地域力通信 「地域と奏でるハーモニー」

バックナンバーは、
こちら



「金沢区福祉保健のつどい」

第5期金沢ささえあいプラン区計画・地区別計画を発表します!

日 時 令和8年3月8日(日)
時 間 14時~16時
場 所 金沢公会堂ホール

金沢ささえあいプランの詳細はこちら▶



編集後記

「地域を良くしたい」、「地域のために何かしたい」という声を伺います。思いのある人の力を地域にいかすために何ができるかと一緒に考え、取り組んでいきたいと思います。ご意見、ご要望など、地域力推進担当までお寄せください。取材の申込もお待ちしています。



令和8年1月20日

金沢区地区連合町内会会长 各位

金沢区地区社会福祉協議会会长 各位

金沢区長 斎藤 真美奈

「地域づくり金沢フォーラム 2026」の開催と ご出席のお願いについて（依頼）

日頃より区政の推進にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

金沢区では、関東学院大学及び横浜市立大学と協定を締結し、大学の専門的な知識や学生の行動力、斬新で柔軟な発想を生かしたまちづくり「キャンパスタウン金沢」を進めています。

その一環として、この度「地域づくり金沢フォーラム 2026」を開催いたします。両大学の学生・関係者と地域の方が参加し、団体や地域の枠を超えたつながりを築くとともに、活動のヒントを得る機会と考えております。

つきましては、お忙しい折大変恐縮ではございますが、各地区連合1～2名のご出席をお願いいたします。

1 開催趣旨

「令和7年度キャンパスタウン金沢サポート事業補助金」を活用した団体の活動報告（発表）を通して、「地域に大学生の活動を知つもらうこと」、「活動団体同士がお互いの活動内容を知ること」及び「地域と学生が積極的な意見交換を行うこと」により、地域と大学の交流・連携を図り、地域活動の活性化・地域課題の解決を促します。

2 開催概要

第1部：活動報告（60分）

「令和7年度キャンパスタウン金沢サポート事業補助金」交付団体に取組や成果を発表していただきます。質疑応答時間もありますので、積極的に学生への質問をお願いします。

第2部：学生と参加者のグループディスカッション（75分）

今年度からの新たな試みです。学生と参加者で意見交換をしていただき、地域課題の共有、学生のアイデア発掘、来年度の学生と地域連携のきっかけづくりを行います。地域の知恵と学生の発想を掛け合わせて、新しい取組のヒントと一緒に見つけましょう。

※詳細は別添の「チラシ」をご参照ください。

3 お申込み

各地区連合でご調整（1地区あたり1～2名程度）の上、電子申請システムにてお申込みいただくな「参加申込書」（別添のチラシ裏面下部）をメールまたは郵送等でご提出ください。お電話やお持込みでも結構です。

ご多忙のところ恐縮ですが、令和8年3月6日（金）までにお申込みください。

【お問合せ】金沢区地域振興課地域力推進担当

担当：富岡、佐久間

電話：045-788-7809

メール：kz-tiikiryoku@city.yokohama.lg.jp

△ 地域と学生の新しいつながりを生み出す場／

2026

地域づくり金沢フォーラム

3月19日(木)13:30から16:10

横浜市立大学 八景キャンパス YCUスクエア1階 ピオニーホール

内容は…

第一部

令和7年度キャンパスタウン金沢サポート事業補助金交付
5団体による活動報告

第二部

全員参加！学生と連携して、どんなことができるか一緒に考えませんか
地域と学生のグループディスカッション

NEW



申込締切

3月6日(金)まで

申込はこちらから ▶



※Eメール等でもお申込みいただけます。詳細は、裏面をご覧ください。

第一部

活動報告

13:30 ▶ 14:30

「令和7年度キャンパスタウン金沢サポート事業補助金」交付団体に成果や取組を発表していただきます。

- 横浜市立大学 いのちの授業グループ
「いのちの授業」
- 関東学院大学 建築・環境学部/中津研究室
「金沢区六浦東地区における小学生と地域住民を中心とした環境教育と緑化活動によるまちづくり活動」
- 横浜市立大学 三輪律江研究室
「みんなでまち保育プロジェクト」
- 関東学院大学 経済学部伊藤明己ゼミナール
「地産地消プロジェクト」
- 横浜市立大学 角田隆一ゼミナール 写真部
「大学生による『金沢八景まち歩きカード』ワークショップ」

質疑応答時間もあります。積極的に学生への質問をお願いします。

第二部

地域と学生の グループディスカッション

14:45 ▶ 16:00

地域と学生で意見交換をしていただき、地域課題の共有、学生のアイデア発掘、来年度の学生と地域連携のきっかけづくりを行います。

テーマ 「地域と学生で一緒に どんなことができるか」

第一部で報告する団体と一緒にこんなことができたらいいな、という思いを自由に話してください。グループごとにファシリテーターが進行し、全員が気軽に意見を出せるようにします。出たアイデアは模造紙にまとめ、最後に各グループから発表していただきます。

地域の知恵と学生の発想を掛け合わせて、新しい取組のヒントと一緒に見つけましょう

NEW

昨年度の様子はウェブページに
掲載しています

地域づくり金沢フォーラム

検索

主催 金沢区役所 共催 関東学院大学・横浜市立大学

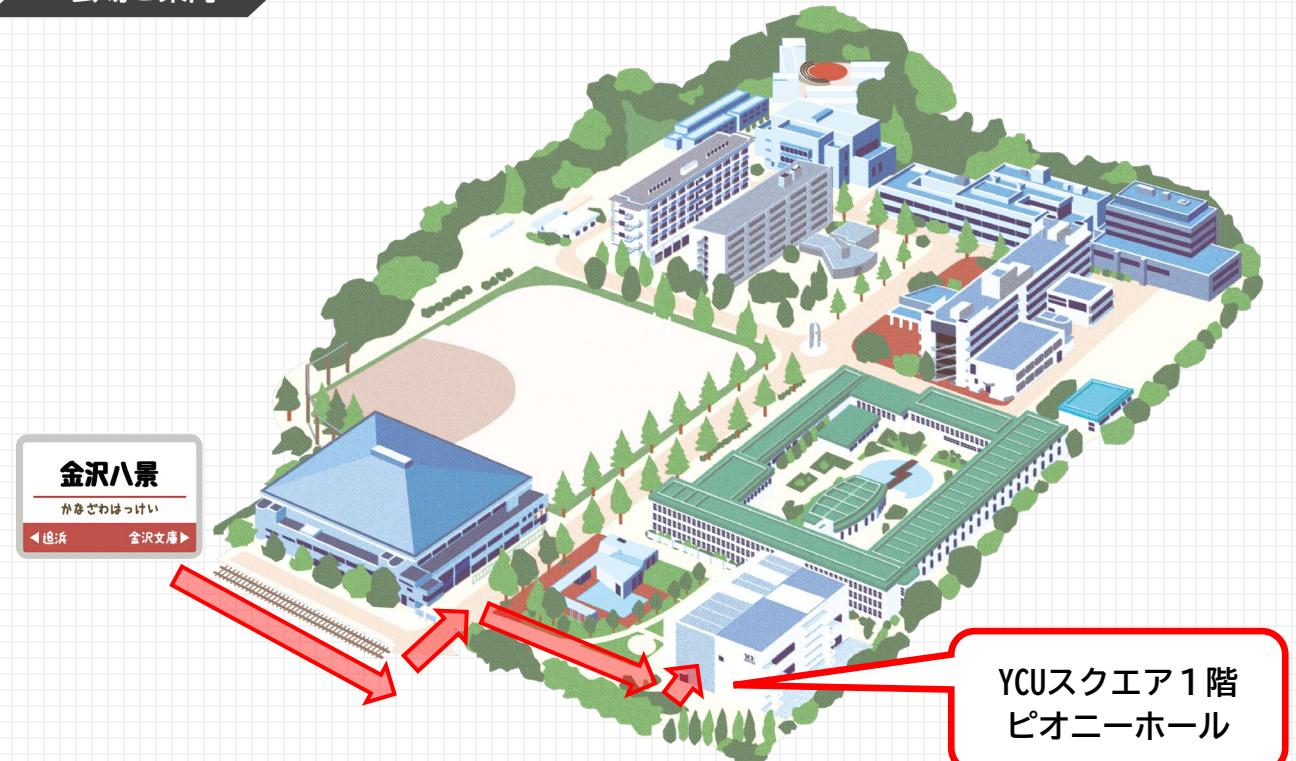
お問い合わせ先 金沢区地域振興課地域力推進担当

〒236-0021 金沢区泥亀2-9-1 ☎ 045-788-7809

✉ kz-tiikiryoku@city.yokohama.lg.jp



会場ご案内



※駐車場及び駐輪場のご用意はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

主催 金沢区役所 共催 関東学院大学・横浜市立大学

お問合せ先 金沢区地域振興課地域力推進担当

〒236-0021 金沢区泥亀2-9-1 ☎ 045-788-7809 ☐ kz-tiikiryoku@city.yokohama.lg.jp

-----キリトリ-----



地域づくり金沢フォーラム2026 参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上（メールの場合は必要事項を本文に記載の上）
令和8年3月6日（金）までに地域力推進担当までお申し込みください。

【メール・お電話・郵送・持込可】

電子申請システムでの
申込はこちらから ▶



団体名		
氏名		
連絡先	電話番号	
	Eメール	
関心のある発表団体 ※表面の第一部の欄からお選びください		

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令和8年1月20日
脱炭素・GREEN×EXPO推進局
循環型社会推進課



横浜市内の公道・公共施設4か所でEV充電ステーションの運用を開始します

横浜市は、2050年までの脱炭素社会の実現に向けた取組の一つとして、市内で電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド車（PHV）（以下総称して「EV」という。）に乗りやすい環境整備に向けて、充電インフラ拡充の取組を積極的に進めています。

本取組の推進のため、市内の公道や公共施設に急速充電器を備える「EV充電ステーション」を整備する事業提案を募集し、その後、選定された事業者による整備が進んでいましたが、このたび、令和8年1月より順次運用を開始します。なお、今回運用を開始する2件の公道EV充電ステーションについて、公募を経て事業化に至った全国初の案件となります。

公道EV充電ステーション

①栄区本郷台公園前公道充電ステーション【新規】

設置場所：栄区柏陽1-1地先

運用開始日時：令和8年1月20日（火）15時

運用時間：24時間

充電器出力：90kW、充電口数：2口

事業者：Terra Charge 株式会社



Terra Charge 株式会社の充電サービスについてはこちら



②泉区いずみ中央公道充電ステーション【新規】

設置場所：泉区和泉中央南5丁目14-3地先

運用開始日時：令和8年1月20日（火）10時

運用時間：7:00～23:00

充電器出力：90kW、充電口数：2口

事業者：Terra Charge 株式会社



公共施設EV充電ステーション

③金沢区役所充電ステーション【新規】

設置場所：金沢区泥亀2丁目7

運用開始日時：令和8年1月20日（火）10時

運用時間：24時間

充電器出力：50kW、充電口数：1口

事業者：Terra Charge 株式会社



④都筑工場充電ステーション【30kW⇒150kWへ更新】

設置場所：都筑区平台27-1

運用開始日時：令和8年1月20日（火）10時

運用時間：24時間

充電器出力：150kW、充電口数：1口

事業者：株式会社 e-Mobility Power



株式会社 e-Mobility Power の充電サービスについてはこちら



※充電料金については、契約する会社やプランごとで異なる料金形態となります。

運用開始日時については、現地状況により変更になる場合があります。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

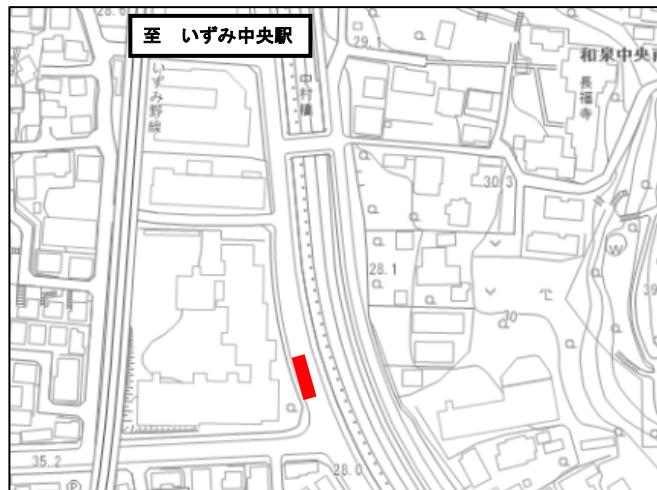


【参考】各ステーションの設置場所

①栄区本郷台公園前公道充電ステーション



②泉区いずみ中央公道充電ステーション



③金沢区役所充電ステーション



④都筑工場充電ステーション



【参考】公道へのEV急速充電ステーション設置に関する事業経緯

- 令和2年9月：国土交通省「道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）」に採択
- 令和3年6月：第1弾 実証実験開始（青葉区しらとり台）
- 令和5年2月：第2弾 実証実験開始（都筑区センター南駅広場）
- 令和5年11月：事業化を見据えた公道EV充電ステーション事業提案公募（栄区、泉区他）
- 令和5年12月：第3弾 実証実験開始（中区新港中央広場）
- 令和6年4月：実証実験3か所の事業化（国ガイドライン策定により占用条件ルール化）
- 令和7年4月、11月：公道EV充電ステーション事業提案公募（青葉区、西区、港北区）

次頁あり



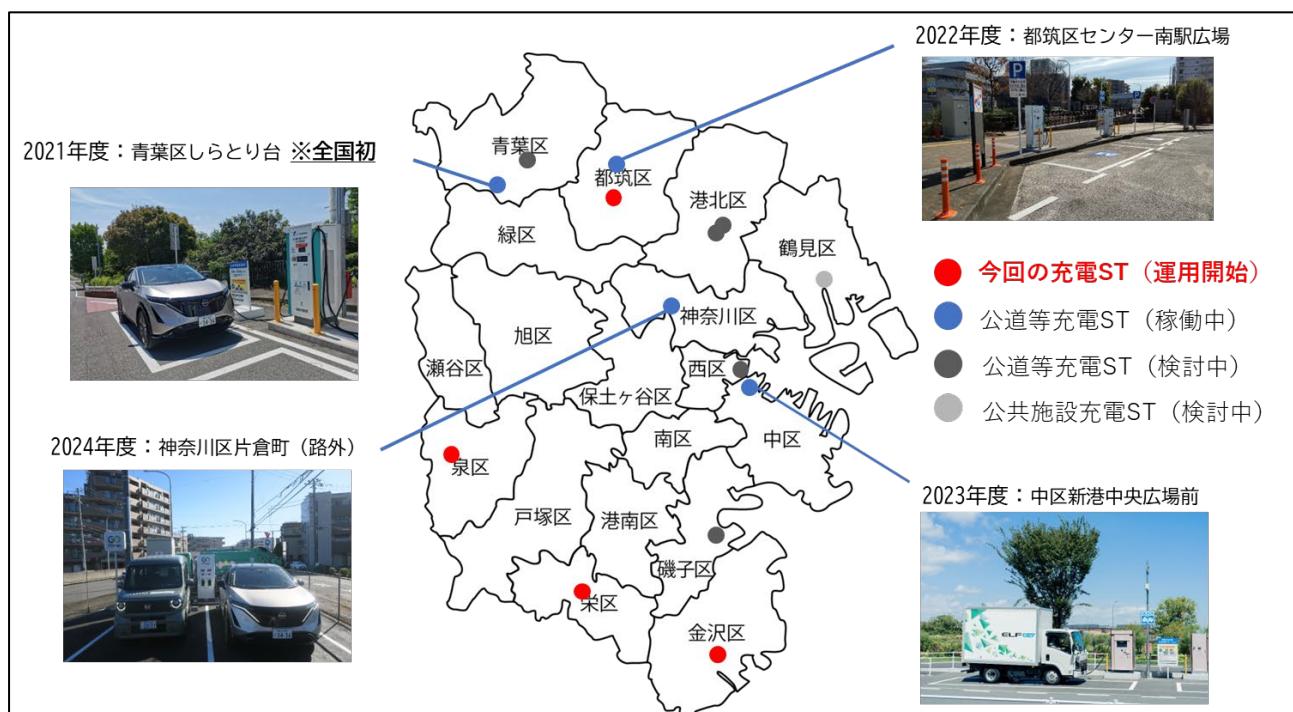
GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【参考】市有地を活用した公道・公共施設等 EV 急速充電器設置状況

横浜市は充電インフラ整備の設置拡大に向けて 2027 年度までに、市域に急速充電器口数 400 口（民間設置も含む）を目指しており、市有地を活用した公道や公共施設への急速充電器設置にも積極的に取り組んでいます。充電インフラ拡充により、EV 購入意欲を促進し EV に切り替えやすい環境を作り出しています。



図：市内の公道・公共施設 EV 充電ステーション

お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 循環型社会推進課 担当課長 飯塚 泰明 Tel 045-671-2666



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



令和7年度金沢区

福祉保健のつどい



令和
8年

3月8日(日)

14:00~

16:00(開場13:30~)



第1部 第51回 金沢区社会福祉功労者表彰及び感謝式典

第2部 シンポジウム

「発表！第5期金沢ささえあいプラン

～みんなで育もう！誰もが大好きなまち かなざわ～」

第5期金沢ささえあいプラン区計画・地区別計画、第5期金沢区子育て支援の協働の指針の紹介

応援コメンテーター：三輪 律江 氏（横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科教授）

- 事前申込不要
- 参加費無料
- 手話・筆記通訳あり



[プロフィール]

(株)坂倉建築研究所、横浜国大を経て2011年4月より横浜市大。博士(工学)。専門は建築・都市計画、参画型まちづくり、こどものための都市環境、環境心理学。「子ども」と「まち」との関係に着目した実践的調査研究を数多く手掛ける。代表編著に『まち保育のススメ(萌文社、2017.5)』『孤立する都市、つながる街(日本経済新聞出版社 2019.10)』、『子どもまちづくり型録(2023.6)』。第13回(2017年度)こども環境学会賞(論文・著作賞)、第14回日本都市計画家協会神奈川支部賞受賞。平成27年度から、金沢区福祉保健計画推進委員を務める。

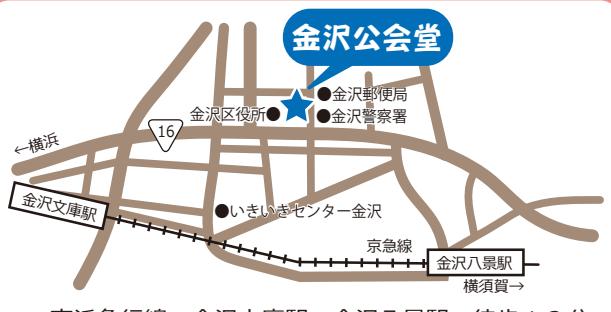
会場

金沢公会堂（金沢区役所隣）

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1

※公共交通機関をご利用ください。

定員 先着500名



ボランティアによる保育の申込みについて

申込期間：2月12日(木)9時～2月27日(金)17時まで

申込先：金沢区役所福祉保健課

電話(788-7824)、FAX(784-4600)

※2歳以上未就学児対象(先着3名)

※FAXの場合は必ず日中連絡のつくご連絡先をご記入下さい

主催・問合せ

横浜市金沢区役所福祉保健課

TEL：045-788-7824 FAX：045-784-4600

社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

TEL：045-788-6080 FAX：045-784-9011



金沢区福祉保健のつどい 検索



・体調が優れない方・発熱のある方は参加をご遠慮ください。・収集した個人情報は本事業以外には使用しません。

令和 8 年 1 月 20 日

各自治会・町内会長様

金沢区民生委員児童委員協議会
会長 寺木 好子

「かなざわ民児協だより 第 61 号」の回覧について（依頼）

日頃から金沢区民生委員児童委員協議会の活動にご理解、ご協力をいただき、
厚くお礼申し上げます。

このたび、金沢区民生委員児童委員協議会の活動を紹介した冊子「かなざわ民児協だより第 61 号」を発行する運びとなりました。

つきましては、貴自治会・町内会の班回覧にて回覧していただきますよう、特段のご配慮をお願いいたします。

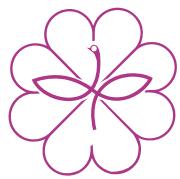
1 送付資料

- ・かなざわ民児協だより 第 61 号

2 送付部数

各自治会・町内会班回覧数

金沢区民生委員児童委員協議会事務局
金沢区役所福祉保健課運営企画係
池村・山木・小野
電話 788-7820 FAX 784-4600



かなざわ

民児協だより

発行責任者 金沢区民生委員・児童委員協議会 会長 寺木 好子

2025.12

第61号

金沢区役所 福祉保健課
横浜市金沢区泥亀 2-9-1
Tel. 788-7820

寄り添いの心、ここから



三年に一度の一斉改選を機に、民生委員・児童委員の活動が新たなスタートを切りました。地域の中で、ちょっとした不安や困りごとを「受けとめ」、必要に応じて行政機関などへ「つなぐ」ことで、支え合える地域づくりを目指しています。新たに委嘱された仲間と共に、日々の暮らしの中で生まれる声に耳を傾けながら、地域のつながりを丁寧に育て、信頼される存在となれるよう心を込めて活動を重ねていきます。



民生委員・児童委員、主任児童委員については、
金沢区役所福祉保健課 (TEL : 788-7820) に
お問い合わせください。

金沢区民生委員・児童委員
ホームページ▶



研修企画部会の活動

全員研修会 令和7年6月25日 於：金沢公会堂

一期3年最終年度の研修会に民生委員・児童委員に精通されている泉恵造先生をお招きして「把握し、つなぎ、見守るを推進しよう！～委員活動のやりがいと必要性を考える」をテーマに講演を行いました。

2017年に民生委員制度創設100年を、2024年に主任児童委員制度30年を迎えました。民生委員の活動の変遷についてもお話を頂き、相談援助（アシスト）と相談支援（サポート）の違いについても明確になりました。また委員は支援者として地域のつむぎ役でいてもらいたいとも言われ、お話の最後に研修で感じたこと、聞いたことなどを少しずつ沁みこませていてほしいと話されました。

委員活動を続けていくうえで、仲間とのコミュニケーションを大切に連携を深めながら、これからも前向きに活動していきたいと思える研修会でした。

【参加した民生委員からの感想】

- ・自分の中ではっきりしていなかつところが自信と理解につながった
- ・肩を張って緊張していた気持ちが和らいだ
- ・腑に落ちるキーワードがあった・新任の時に聞きたかった等々



全員研修“意見交換会” 令和7年8月29日 / 9月1日 於：金沢区役所会議室



金沢区民生委員・児童委員協議会では、全員参加による意見交換会を特色ある取組として3年間継続して実施しています。本年度は2日に分け、地域をシャッフルして31グループを編成し、開催しました。今回のテーマは「喜怒哀楽」であり、活動の中で体験した出来事を四つの感情に振り分け、意見交換を行いました。

喜びとしては訪問先で「ありがとう」「待っていた」と感謝の言葉を受けた経験、哀しみとしては担当していた方とのお別れなどが挙げられました。当初はぎこちない雰囲気でしたが、次第に活発化し、関係機関との連携、コロナ禍での活動の変化、委員体制に関する課題など幅広い内容に及びました。

活動を重ねることで自信が深まること、家庭や地域に波及効果があること、また地域での交流が広がり次への意欲につながることなどが共有されました。活動には困難もありますが、それ以上にやりがいが大きく、引き受けて良かったとの声が多く聞かれる有意義な会となりました。



研修企画部員

- 田中 恵子 米山 博美 片山 崇
- 磯邊 晴夫 中村美弥子 斎藤 直美
- 水野 藤雄 栗谷富美子 小林 壽美
- 齊藤 裕子 布川 典子 戸井田栄子
- 斎藤由美子 安斎 早苗 片野 真弓
- 本江 祥江 高橋 知子 中村 紀子
- 菅 孝子 関根とみ江 (区副会長)



主任児童委員の活動



訪問研修 令和7年6月6日 於：横浜市南部児童相談所

令和6年7月に磯子区から港南区へ移転した横浜市南部児童相談所へ、新施設になってから初めての訪問研修に行ってまいりました。

施設の老朽化・狭隘化や相談・支援の専用室が不足している等の課題を解消するための移転であると伺ったとおり、明るく柔らかい色合いの廊下や待合室など、訪れる側の気持ちを和らげる工夫が凝らされた内装にまず目を引かれました。支援体制の細やかさや手厚さ、さらに時代に即した環境改善がなされているとの説明を受けて、職員の皆さまのご努力、ご尽力には頭が下がる思いがいたしました。

「児童相談所」と聞くと、ハードルが高いと感じる方も少なくないでしょう。今回の研修で知った「子どもの幸せの伴走者」たる姿を伝えることも、主任児童委員の役割のひとつだと感じました。

パワーあふれる中学生ボランティア 令和7年10月18日 於：海の公園

「いきいきフェスタ・かなざわっ子中学生ボランティア」には、70名を超える中学生たちが恒例のチャリティー縁日や、創意工夫あふれる子どもの遊び場で活躍しました。また、今年初めて積極的に手を上げ参加したミニステージでは、「緊張した！」と言いながらも、見事なパフォーマンスを披露してくれました。

縁日での売り上げと各ブースが集めた募金の合計 46,737 円は、中学生たちが決めた日本盲導犬協会へ贈りました。

訪れた親子連れを笑顔にする中学生たちの頑張りに、私たち主任児童委員も元気をもらった一日となりました。



笑顔はじける中学生。そのがんばりは宝物！



主任児童委員

魚谷 晶子	崎原美佐緒	菅 孝子
竹 里佳	菅原 愛子	長濱 恵
黒岩佳代子	山口 克枝	糸乗 深雪
織田 みほ	細川 由紀	早川 和子
長嶺 雅子	仙名 裕子	林 友里子
岩室 誠子	久保田真由美	吉田 秀子
蒲谷佳代子	池尻 理絵	麻生 節子
山崎 清香	鈴木 宏枝	駒嶺 ゆみ
長瀬 美鳥	鈴木 晴美	坪井眞由美
野中絵里子		

地区紹介

富岡第一 お元気ですかコール

月曜日と木曜日の週2回、高齢者世帯とひとり暮らし世帯の方に、民生委員・児童委員と主任児童委員が当番制で電話かけをしています。「お変わりございませんか」「お困りのことはありませんか」の声掛けに、「日常の何気ない会話が出来た」と喜んでいただけたり「丁度怪我をしてゴミ捨てや通院のことで困っていた」などのご相談を受けたりすることもあります。「またかけさせて頂きますね」「ありがとうございます、よろしくお願ひします」のやり取りに民生委員としてのやりがいを感じています。



富岡第三 安心して暮らせる地域のために

民生委員・児童委員12名、主任児童委員2名で構成される富岡第三地区民児協は、富岡地域ケアプラザを拠点に活動中です。定例会は楽しくにぎやかに情報交換、イベントは負担の軽減を心がけて力を合わせ、すぐすく育つ子どもには元気を貢います。笑顔で迎えてくださる高齢の皆さまとの会話では、いまだに緊張してしまう見守り訪問活動。安心して暮らせる地域のためにお役に立てているのだろうか…そんなことを感じながら、富三地区の一員として活動している14名です。



富岡第二 笑顔と元気でつなぐ地域の輪



私たちの地区は6つの自治会・町内会があり、11名の委員がいます。ひとり暮らし高齢者見守り活動と年2回の配食を実施しています。子育て支援フリースペース「ころころ」、多世代が参加出来る童謡を歌う会「ゆりかご」も実施しています。連合町内会と共に「お餅つき大会」「運動会」「ウォークラリー」など、多世代交流の行事も開催しています。私たち委員は各行政機関と連携し活動が円滑に行われる事を目指しています。これからも笑顔と元気をお届け出来るよう、活動に励んでいきたいと思います。

富岡西・能見台 地域とともに歩む日々

この地区には、能見台地域ケアプラザと富岡地域ケアプラザがあり、民児協の定例会、保健活動推進員と協力して行う育児教室やボッチャなど日々の活動に利用させていただいている。公園も4か所ほどあって、白寿会や公園整備の方と清掃や状況の把握に努め、夏休みには、子ども達や地域の方と一緒にラジオ体操を行っています。

また、高齢者、障害者、子どもに関する施設があり、私たちもできる限り地域とふれあいを持ち活動を続けていきたいと思います。



○整形外科 ○リハビリテーション科 ○リウマチ科 ○訪問診療(往診)

中村整形外科

〒236-0042 横浜市金沢区釜利谷東2-20-9

☎045-783-2855

診療時間

	AM	PM
平日	9:00~12:00	3:00~7:00
土	9:00~12:00	3:00~5:00
日・祝	9:00~12:00	

● 年末年始を除き、年中無休で診察しています

理学治療 時 間

下記の時間いつでも受けられます	
平日	午前8:00~午後7:00
土	午前8:00~午後5:00
日・祝	8:30~12:00

● 駐車場完備

往 診 (月曜日～土曜日)

通院が困難で、ご希望の方は ☎045-783-2855 に気軽にお申し込み下さい。

(健康保険の範囲で、それ以外はかかりません)

能見台

ひとり暮らしを安心して過ごすために

私たちの地区は、高齢化率の高い金沢区の中でも65歳以上の人口が40%前後と非常に高齢者の多い地域です。これに伴い、単身世帯も増加が顕著になり、サポートの必要性がますます高まっています。日常の移動手段、買い物の利便性、医療の充実等、今後も公共施設や能見台地域ケアプラザと連携してきめ細かいサポートを心がけていきたいと思います。高齢者がより安心して住める地域になるお手伝いができると嬉しいです。



金沢東部

地域をつなぐ

8つの自治会・町内会があり、現在15名の仲間とともに「研修」「高齢者スマホ塾」「グッズ配布で見守り」を三本の柱として活動しています。また、子どもたちの土曜日の居場所「にしぶら土曜塾」を中学校の図書館で行っており、地域との絆を大切にしつつ、見守りと支援を通じ安心して笑顔で暮らせる地区を目指しています。委員一人ひとりの思いやりの気持ちと知識を共有し、子どもから高齢者まで誰もが気軽に声を掛け合える地域のつなぎ役として、共に力を合わせてまいります。



金沢シーサイドタウン

P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)をまわす民児協

私たちの地区は、埋立事業が完了した昭和53年から入居が始まり、核家族が多い地区です。その中で我が民児協は32名の大所帯であり、日頃より子どもから高齢者まで安心して暮らし続けられる地域づくりに努めてきました。活動としては月1回の定例会を開催。年間を通しては地区社協の行事に参加。また、自主事業としてコミュニティサロン「みんみん」、子育て支援事業の「なみきdeことご+」などを行っています。エリア内にある3つの地域ケアプラザとの交流事業も行っており、お互いが抱えている問題点などの情報共有をしています。年度末には各事業に対する評価(P・D・C・A)を行い、次年度へ向けての改善を図っています。



金沢中部

笑顔でつなぐ地域の輪



主任児童委員2名を含む11名の委員がさまざまな事例に向き合い、チームが一体となり活動しています。

力を入れているのは子どもたちへの寄り添い支援やひとり暮らし高齢者の方への訪問活動です。委員はそれぞれが自治会・町内会に所属し、お祭りや防災訓練、いきいきサロンなど一年をとおしてさまざまな行事に参加、協力し交流を深めています。地域の皆さんのが笑顔を活かして、誰もが自分らしく過ごせるよう心に寄り添う活動を続けてまいります。



医療法人 中村会

介護老人保健施設 あさひな

〒236-0034 横浜市金沢区朝比奈町107

☎045-788-1133 FAX045-788-2225

<http://www.rouken-asahina.jp>

◎サービス内容◎

入所サービス 152人

短期入所サービス(ショートステイ)

デイケア(通所リハビリテーション) 45人

訪問リハビリ

地区紹介

金沢南部

できる形で、できる人が、専門性を活かして地域に寄り添う

3年前の一斉改選の際に、専門性をもったお仕事をしながら民生委員・児童委員を引き受けてくださった数人が仲間となりました。仕事と委員活動を両立することには何かと無理があり、頑張ってられたことと想像できます。思うように動けない場面もあったかもしれません、専門性を活かして相談にも応じ、見守り活動なども意識を持って集中的に取り組んできたようです。次の一斉改選では、皆さんが継続してくださることになりました。仕事と両立する中で委員としての活動を楽しみ、やりがいを感じながら、その後も長く続けていただけたらと願っています。これからも、多様な人が多様な形で活動できる地区民児協でありたいと思います。



六浦東

地域に寄り添う心



金沢区の東に位置する当地域は、医療機関は大病院から診療所まで揃ってはいるものの、身近に商店が少なくコンビニはあっても、気軽に行かれる食堂や飲食店がないのが現状です。私たちは、ひとり暮らしの高齢者を訪問し、顔を合わせてお話を伺う活動をしています。短い時間ではありますが近況を尋ね、「ありがとうございます」の声に励まされています。これからも一人ひとりに合わせた手助けと見守りを続けて行きたいと思います。

金 沢 地域で支える配食活動

年2回、3月と11月に地区社協と合同で高齢者配食サービスを見守りを兼ねて行っています。15名の委員と諸先輩方のご協力もあり調理と容器詰めに分担し、お昼頃までに配達します。3月の献立は「ちらし寿司、煮物等」、高齢者の皆さんから、とても美味しいと評判が良く毎年楽しみにしています。今回は金沢区長が参加され、高齢者宅の配達まで



ご同行いただきありがとうございました。私たちも楽しくお手伝いをすることができ、良い経験でした。

六 浦 地域とともに

私たちの地区は、悠久の歴史を誇る瀬戸神社を擁し、古くからの伝統と文化の息づく地域です。四季折々の祭礼や行事には多くの人々が参加し世代を超えた交流があります。六浦地区は8つの自治会・町内会から推薦された23名の委員で活動しています。このかけがえのない地域で高齢者の皆さんや子どもたちがより良い暮らしができるように、定期的な高齢者訪問や子育てサロン開催などを行い必要があれば関係機関と連携しながら、寄り添った支援を心がけています。訪問の際のねぎらいの言葉や子どもたちの笑顔に私たちも励まされています。



医療と介護のシームレスな提供

医療法人社団 景翠会 金沢病院グループ



金沢病院

内科・整形外科・外科・眼科
脳神経外科・脳神経内科
糖尿病内科・リハビリ科
TEL 045-781-2611

介護老人保健施設

こもれび TEL 045-782-5611
ふるさと TEL 045-788-8911

企業健診

福浦健診クリニック TEL 045-786-9724

在宅サービス

けいすいケアセンター
ケアプラン作成・デイサービス
小規模多機能さとやま・訪問看護
訪問介護・福祉用具貸与
TEL 045-782-3011

六浦西第一 「古いパーク」を訪問

誰にでも訪れる老いによる変化を疑似体験できる日本科学未来館の常設展示「古いパーク」へ行きました。手足に重りをつけ歩行したり、老眼になると見え方はどうなるか、怒った顔と笑顔ではどちらが伝わりやすいか表情体験プリクラを撮りました。小学生たちが体験しているのを見て、高齢者に優しい世の中になつてほしいと願い、私たちのふだんの活動には、やはり笑顔で接していくことが大切だとあらためて実感しました。



六浦西第二 笑顔になれる町をめざして

私たちの地区には、7つの自治会・町内会より集まつた18名の委員がいます。半数以上の委員が仕事をしながら日々の活動をしているので、委員間の情報交換を大切にしています。さらに、定例会での事例学習を通して皆で話し合い、お互いに学び相互理解に努めています。そして、各自治会・町内会で行なっているサロンやその他の行事に参加する事で地域の実情を把握し、各専門機関と連携しながら、必要としている方に必要な支援が届き、みんなが笑顔になれるような活動を続けていきたいと思います。



六浦西第三 語り合い、学び合い、見守り合う地域づくり



私たちは、8つの自治会・町内会から13名の委員が活動しています。コミュニケーションが活発で、月に一度の定例会でも、活動中にあった出来事や疑問に思ったことなどを積極的に意見交換しています。先日、金沢区役所の方をお招きして空き家についての勉強会を開催しましたが、近隣の空き家について多くの質問や意見が上がり、大変勉強になりました。今後もお互いの活動を参考にしながら、楽しく地域を見守っていきます。

釜利谷 地域に根付いた交流を

私たちの地区では、35名の委員が17の自治会・町内会で活動しています。高齢者を対象としたサロンでは、健康体操や脳トレ体操などを取り入れて、いつまでも元気に暮らせるお手伝いをしています。また、あらゆる年代の方が参加しやすいように、曜日を変えてランチ会を開いています。他にも小学校新1年生の給食準備のお手伝いや、ひとり暮らし高齢者の見守り訪問をしています。これからも子どもから高齢者まで幅広く、地域の方のサポートを続けていけたらと思います。



全員協議会

5月16日、金沢公会堂にて192名の民生委員・児童委員、主任児童委員が出席のもと、第1部は各事案の報告・審議を行いました。終了後、第2部は落語家の桂歌助さんをお招きしました。「笑いは健康と美容と人間関係円滑の元」とおっしゃる歌助さん。笑いの力で私たち一人ひとりに元気を与えてくださいました。



令和7年度街頭募金実績
322,586円

10月1日に、16地区の民生委員・児童委員の活動により集まった募金総額です。
皆さま、ありがとうございました。

*この広報誌は、共同募金配分金から一部助成を受けて作成されています。

退任感謝会

このたび、50名の民生委員・児童委員の方々が、11月30日に退任されました。皆さまのこれまでの労をねぎらい、感謝の気持ちを込めて、12月19日に区役所で退任感謝会が催されました。最も長く活動された方は、9期27年間、地域に寄り添い、活動してくださいました。

これからも地域を温かく見守っていただけるようお願いいたします。



令和7年度 表彰受賞者

★全国民生委員児童委員連合会会長表彰

永年勤続単位民生委員児童委員協議会
会長表彰
浅野 秀子

★民生委員・児童委員功労者表彰(20年)

米山 博美 磯邊 晴夫 栗谷富美子
奥富 妙子 関澤ゆみ子

★永年勤続民生委員・児童委員表彰(10年)

土屋久美子 斎藤 直美 小島 豊子
水谷多美恵

★横浜市社会福祉功労者市長表彰

25年 安藤 裕子	15年 田野崎友子	岡田真理子	木内志保子
20年 木村 悅子	石原多美子	山口 里枝	山田万里子
15年 三戸 恵子	吉野 郁世	三田 道代	國島 由子
10年 渡邊 洋子	渡邊 洋子	東田 和子	斎藤由美子
	片野 真弓	大川 玲子	地引 弘子

★横浜市社会福祉協議会会长顕彰

木村 悅子

編集後記

「民児協だより61号」をお届けします。今年は一斉改選が行われ、新たなスタートの年となりました。社会状況は常に変化しますが、私たち民生委員・児童委員の、地域の方々を見守り、必要な支援へと「つなぐ」という役割は変わりません。この広報誌が、皆様の生活に少しでもお役に立てる情報をお届けできるよう、編集部一同努めてまいります。



広報編集部員

吉野 郁世 篠原 淳子 竹 里佳 岡田真理子 山口 克枝
神田 妙子 桑原 伸子 木内志保子 濱石 祐子 長谷川裕子
緒方 芳樹 鈴木 市江 鹿島奈緒美 久保田千栄 井川こずえ
大川 玲子 水谷多美恵 前田 成子 崎原美佐緒
寺木 好子(区会長) 鈴木 節子(区副会長)